

# 令和4年度 事業報告書

(令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日)

社会福祉  
法人

北見市社会福祉協議会



# 令和4年度北見市社会福祉協議会事業報告

## 1 事業報告の概要

### 【総括】

令和4年度についても令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を日常的に継続しながら事務事業に取り組むことになりました。令和4年7月から9月末まで続いた「第7波」ではこれまでで感染力が最も強いとされるオミクロン株が主流となり、市内医療機関や高齢者施設においてもクラスター事案が相次ぎ、本会においても感染拡大防止の観点から、出張や対面による会議の自粛・縮小、リモート会議の積極的活用、利用者に直接サービスを行うヘルパーステーションやデイサービスセンター従事職員には抗原検査を実施するなど感染拡大防止に努めてまいりました。

全体的には、事務事業の一部縮小などを余儀なくされたものの、「第7波」が収束する兆しを示した10月以降は、徐々に正常化に向けた取り組みを展開しましたが、「いきいきふれあいサロン事業」や「地域支え合い事業（互近助サービス）」では利用者が伸び悩んだほか、端野デイサービスセンターでは若干の改善があったものの、利用実績はコロナ禍前の65%に止まりました。

ウィズコロナの観点を重視した事業に取り組んだ一方で、市内4ライオンズクラブと「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定」を締結し、前年度に引き続き本支所合同による「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を実施しました。

また、北見地域定住自立圏形成協定に基づき、令和4年4月から1市2町（北見市、訓子府町、置戸町）による北見地域成年後見中核センターとして運用を開始しました。新型コロナウイルス感染症の影響による収入減世帯への特例貸付が9月末で終了すること、また、深刻な生活課題を抱える利用者の権利擁護を図るとともに、複雑多岐な内容の相談への対応に対し、9月からフリーダイヤルの導入や臨時相談窓口を設置するなど相談体制の機能拡充を図ってまいりました。

本会全体の事業運営において、喫緊の最重要課題は福祉人材の確保であります。この窮状をご理解頂くため、令和4年9月9日に、正副会長による北見市長への要請活動を実施いたしましたほか、特に確保が困難を極めている介護職員の確保については、利用者へのサービス提供に直結する重要課題であることから、令和4年度においても年度途中の採用など、積極的に職員補充に取り組んでまいりました。

**地域福祉部門**では、新型コロナウイルス感染症の影響による制限が緩和される中、地域福祉活動が途切れることがないように、つながりや支え合いを絶やさない工夫などを行いながら取り組んでまいりました。

「いきいきふれあいサロン」の活動は、コロナ禍においても団体へ積極的な声かけを行い、サロン活動の取組継続を支援しました。コロナ禍の影響から、本所ではいきいきふれあいサロン事業代表者会議・実践者交流会は開催できませんでしたが、留辺蘂地区においてはいきいきふれあいサロン実践者交流会を開催することができました。

「地域支え合い事業（互近助サービス）」は、協力会員の登録に関わる事業となる地域支え合いサポーター養成講座を常呂地区で開催したことにより協力会員数は増となりました。北部地区地域包括支援センター圏域では利用会員の登録が増えましたが、マッチング件数はコロナ禍の影響により伸び悩みました。

ボランティア活動では、在宅へのボランティア派遣を中心に団体や施設へのボランティアも行い、本所お

よび各支所においてボランティア講座を実施し、ボランティアの育成と体制の強化に取り組ましました。

ひとり暮らし高齢者等世帯の外窓ふきを行う「思いやり届け隊」事業は、本所では北部、東部・端野、中央、南部、西部・相内地区地域包括支援センターの各エリアを協働で、留辺蘂地区では全域で、常呂支所においても「まごの手届け隊」として春と秋の2回、それぞれの地域の近隣住民や中高生ボランティア、企業ボランティア等ご近所による助け合い活動として、コロナ禍の中ではありますが実施することができました。

また、大規模災害発生時の災害ボランティアセンターの支援に関わる、「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定書」を北見市内4ライオンズクラブと取り交わした他、令和3年度に引続き災害ボランティアセンター設置・運営訓練を開催しました。

各地域包括支援センターでは、コロナ禍においても活動を停滞させることなく、「オレンジカフェ」の開催や介護予防事業等を実施することが出来ました。また、地域の福祉課題や困りごとを把握しその解決に向け、日常生活圏域ごとに設置されている支え合いの地域づくり会議（第2層協議体）を開催したほか、地域ケアネットワーク会議などを開催して、関係機関との連携強化に努めました。

**生活支援部門**の、成年後見中核支援センター事業は、令和4年4月より北見市、訓子府町、置戸町における成年後見制度利用の促進や権利擁護支援の地域連携ネットワークを醸成する中核となる機関（以下「中核機関」とします。）として運営を開始しました。当該制度利用促進に向けては、地域住民や関係機関等がこれまで培ってきた連携や協働体制を大切にしつつ、地域課題の解決に取り組む必要があるため、北見地域に設置されている障がい者相談支援センターや地域包括支援センターといった1次相談機関や、家庭裁判所が対応した相談件数等の基礎資料の収集に努めました。また、置戸町、訓子府町においては福祉・医療従事者を対象とした実態調査を実施し（回答率：置戸町100%、訓子府町93.33%）、調査結果からは、日々地域課題に対して真摯に取り組む関係機関職員の支援の実情や熱意、また当該制度における課題等を把握することができ、今後の具体的な取り組みへの大変貴重な資料を得ることができました。なお、令和5年度は、地域の実情を踏まえ、より具体的な取り組みへの資料を得るため、置戸町、訓子府町関係機関職員を対象としたインタビュー調査を行うほか、成年後見制度を日常的なツールとして活用していくことのできるノウハウ等の醸成に向けて計画的に研修会を開催します。また当該地域の町民に対して成年後見制度や相談窓口の周知を目的とした研修会実施します。

成年後見制度利用促進基本計画に基づき、意思決定支援やメリットを感じられる制度運用への取り組みの一環として、「本人と受任候補者との事前面談の機会（マッチング）」を試行的に、20名に対して実施しました。

本試行については、受任団体や運営委員会により運用の検証を行うとともに、必要な修正を加え、令和5年度中の本運用を目指します。

地域に身近な市民の立場で成年後見活動を担う市民後見人養成研修は、令和4年8月25日より北見自治区で開催し、受講者18人全員が第7期研修を修了し、平成25年度の初回から第7期までの養成者数は178人となりました。なお、これまで当該養成研修は平日開催としてきましたが、様々な方に参加の機会を提供できるよう、令和5年度は日曜日の開催を検討します。

北見地域定住自立圏形成協定を構成する美幌町、津別町との連携について、津別町においては令和5年度から成年後見人等の受任候補者に関する専門職性等を審議する「審査検討会」に参加することとなりました。なお、美幌町との連携については、継続して協議を進めることとしています。

法人後見事業では、家庭裁判所の審判に基づき66人の後見人等を担いました。また、広く住民や社会福祉関係者等に支えられた公共性を基盤とする当協議会の基本的性格に沿うとともに、地域共生社会の推進に資するよう、法人後見支援員（北見市市民後見人養成研修を修了し、当該制度への一定の知識と、支え合いのある温かな地域づくりに想いのある市民）と一緒に後見等事務を遂行したほか、6名の後見等監督人に就任し、市民による個人受任者が安心して後見等事務を遂行できるよう支援しました。

成年後見制度利用促進基本計画では、本人による意思決定の支援や、利用者本人や家族、関係者等がメリットを感じられる制度運用に向けて、任意後見制度の制度普及・啓発を推進しています。このことから当該基本計画を踏まえ、その人の想いが尊重され、安心して住み続けることのできる地域づくりに資するよう、令和5年度からは任意後見等の受任を進めることとします。

日常生活自立支援事業では、任意代理契約に基づき17人の金銭管理等を担いました。うち、理解力や判断力の低下により本事業契約を十分に理解できないことや、金銭管理を中心とした支援では契約者本人の生活を支えることが難しいと判断された2人について、本人の同意ならびに関係者による協議を経て法定後見制度利用へ移行しました。

応急援護資金貸付事業では、低所得者世帯等の緊急的な資金需要に対する相談に対して、専門職員による生活課題の情報収集や課題解決に向けた検討等を行うとともに、生活福祉資金や自立支援金、住居確保給付金、安心サポート事業（現物給付による経済的援助）、あるいは生活保護の申請など、より生活の安定と自立支援に資すると判断される制度等を活用すること、また、自立支援センター（自立相談支援事業・家計改善支援事業）による関係機関等との連携や親族等の関係調整等を進めることなど、短期少額な金銭貸付によらず、困窮状態の解消と生活の安定にむけた支援に努めました。生活困窮者に対する支援は、目の前にある生活課題の解決をきっかけとしつつ、困窮状態となった背景や原因等を専門的視点によって見立てることや、中長期的な生活支援を対象者と一緒に理解し手立てを検討することが必要です。このことから、短期的な資金需要に対して金銭の貸付により支援する応急援護資金がこれまで果たしてきた役割は、他制度の拡充等に伴い終期設定する必要があるとの結論に達し、令和5年3月31日をもって新規受付を停止し、令和6年3月末日をもって当事業を廃止することとします。

自立支援センター事業では、失業や病気等を背景とした生活の困窮や多重債務、ひきこもりなどの複層的な生活上の困りごとを抱える相談に対して、相談者の思いに寄り添い支援を行ったほか、家計相談支援事業を通して家計収支の均衡が取れていない相談者に対する生活の再建に向けた支援に努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響による休業や失業等によって収入が減少した世帯に対する住居確保給付金などの支援策や、生活福祉資金特例貸付に関する償還免除や償還猶予申請に関する手続等を支援しました。

ひきこもりの人やその家族等に対する支援については、これまでの電話、来所、訪問、Eメール、LINE（ライン）による相談受付方法に加えて、令和4年9月よりフリーダイヤルによる相談受付を開始し、相談受付環境の整備と相談者の状況や希望に応じた柔軟な対応に努めました。

**在宅福祉部門**では、独立採算により事業を展開している介護保険等サービス事業所の経営において、支出超過とならない持続可能な経営を目指してまいりました。令和4年度においては、北見市の指定管理者制度により運営する端野デイサービスセンターでは、新型コロナウイルス感染症の影響による利用控えを受けた利用実績の減少傾向は若干改善傾向となったもののコロナ禍以前の65%の利用状況となっております。ただし、「全額精算方式」による契約方式のため、収支均衡による決算となっております。ヘルパーステーショ

ンでは、従事職員の高齢化による低い介護報酬の業務が中心となること及び一部のサテライトステーションにおける人材確保が叶わない状況のため利用者の増加が見込めなかったことから収支マイナスの決算となっております。居宅介護支援事業所及び介護予防支援事業所（地域包括支援センター）では、退職者補充が叶わない状況であります収支プラスの決算となっております。

人材確保が厳しい状況にあつて、令和4年9月9日には、市内の介護分野における専門資格所持者の人材確保対策について、正副会長による北見市長に対する要請行動を実施いたしました。それぞれの事業所における状況として、ヘルパーステーションでは、常呂地域のサテライトステーションにおいて、サービス提供責任者及び常勤ホームヘルパーの退職者の補充が叶わず常勤職員2名体制を維持できない期間が生じ、留辺蘂地域のサテライトステーションにおいては、4年ぶりにサービス提供責任者の採用が叶い常勤職員2名体制となりましたがパートヘルパーの採用は引き続き叶わないことから、ヘルパーステーション全体の中でよりサービス提供が難しい地域への事業実施に努めたところであります。中央地区居宅介護支援事業所及びデイサービスセンター、北部地区地域包括支援センターでは、退職者補充が叶わない状況となっております。常呂地区地域包括支援センターでは、年度途中に退職者補充が叶いました。介護職員の人材確保が厳しい状況に対して、介護職員処遇改善加算適用にむけた協議に取り組んでおりますが、事業所経営では収支マイナスの状況下での対応となることや、法人内の全職種との給与基準におけるバランス等の課題整理を進めているところです。

また、令和2年から続く新型コロナウイルス感染症への感染予防や対策において、令和5年に入り、国としては緩和の方向性を示しておりますが、サービス提供を直接行うヘルパーステーションやデイサービスセンターをはじめ、様々な相談を受ける居宅介護支援事業や予防介護支援事業の各事業所共々、引き続き、従事職員へマスクや使い捨てグローブの個別支給を行い、携帯用手指消毒用アルコール容器を個別貸与するなど、適切な感染対策に取り組むとともに、新規陽性者が拡大傾向となった第8波への対策として、週2回の抗原検査を実施し、職員及び相談者並びに利用者が共に安心して対応できるサービス提供体制の確保に努めたところです。

なお、デイサービスセンターと地域包括支援センターが実施する介護予防支援事業所においては、地域の実情を踏まえた、より身近な存在としてのサービス提供に努め、指定管理者、受託事業者の責務を果たしてまいりました。

**法人運営部門**では、法人の運営や事務事業の執行において、理事と評議員には取り組みや課題等についてご協議いただき、監事には役員の職務執行及び経理事務や会計処理について監査いただき、また、会計顧問には健全経営に向けた財務や経営状況に対するご教示をいただき、法律顧問には事業執行における法務に関わる課題等についてご助言いただき、産業医には職員の健康管理や職場環境についてご助言やご指摘をいただき、適正かつ安定した運営に努めてまいりました。

地域における事業推進においては、本所では地域福祉活動合同推進本部会議において、支所では地域福祉推進委員会において、構成団体それぞれが進める地域福祉の取り組み状況やコロナ禍における課題や取り組みへの工夫、地域の福祉課題を共有しながら、それぞれの地域における福祉のまちづくりを進めてまいりました。

法人経営においては、単年度では、事業の取り組みに対して、新型コロナウイルス感染症の第7波、第8波の流行期が生じた影響から、事業の中止や内容の縮小を余儀なくされたことや、会議や研修会などは引き

続き、オンライン方式での出席が主流となるほか、法人全体で社用車両配備の見直し削減の実施及び事務の効率化並びに事務事業経費の縮減に努めた結果、収支プラスの決算となりました。しかしながら、中・長期計画の策定につきましては、約3年にわたる新型コロナウイルス感染症の影響や、ロシアのウクライナ進攻の影響などに伴い物価高騰による財政制約や、少子高齢化社会の進展の中で、事業のあり方に関わる検証の必要性や社会情勢が今後どのように変貌するか等今後の見通しが不透明な状況であること、さらに働き方改革への対応や財源確保など、山積する課題の洗い出しと整理やその解決に関わる対応が急務であることなどから、計画策定に向けて正副会長会議や管理職会議において、議論と協議を重ねてまいりました。

貴重な自主財源である社協会員会費へのご協力及び寄附金の状況については、コロナ禍における社会的な活動は感染対策や予防を講じながらコロナ禍以前の取り組みへの回復傾向へ強まったことを受け、社協会員会費及び寄附金は個人・法人・団体・町内会・自治会において件数及び金額ともに増加となり、コロナ禍以前の状況への回復の兆しが見えております。ただし、収益的事業の実施は多くの市民に参加をお願いすることから、依然、開催は難しい状況にあります。また、当協議会の財源の約65%を占める北見市の補助金や受託金については、増額や見直しに向けて協議を継続しております。しかしながら、現在の法人運営上、自主財源の確保は重要な要素であることから、自主財源増強に向けた創意工夫や新しい取り組みが必要と認識しておりますが、現在の組織体制の中では新規事業の立案と実施に向けた取り組みは困難であると考えており、組織再編に向けた検討の必要性を改めて認識いたしました。

働き方改革に対する令和4年度における協議内容として、①令和5年度における正規職員と嘱託職員間の不合理な待遇差の禁止に係り法人独自による嘱託職員の期末手当支給基準の引上げの一部改正を実施することといたしました。

職場環境の改善として、権利擁護事業において北見市及び訓子府町並びに置戸町を対象地域とする北見地域成年後見中核センター事業を受託することに伴い、職員を増員し職員体制の増強を図るため、狭隘な生活支援課事務所における職員の執務環境を改善するために事務所の拡張工事を行いました。また、産業医の指導による夏季の執務室内の高温対策として「職場環境に係るエアコン等の設置計画」を策定し、労働安全衛生法の規定に基づく執務環境温度における不適な室温状態が最も長期間のエアコン未設置事務所へエアコン設備の導入を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、北見市や北海道社会福祉協議会等関係機関と情報共有を図り、当協議会として、事業のあり方や利用者等への対応、職場環境、就業状況等において、様々な方針やガイドライン等を状況に応じ都度、策定し取り組んでまいりました。取組内容としては、「厚生労働省におけるマスク着用の考え方を見直し等について（令和5年3月13日以降の取扱い）を受けた新型コロナウイルス感染症対策にかかる北見市社会福祉協議会の対応について」を令和5年3月13日から実施、その他、北海道及び北見市が要請する「感染症の予防及び拡大防止に向けた当協議会が取り組む感染防止対策」を随時更新し職員周知を行うなど、職員一丸で感染症への予防と感染拡大防止への取り組みを徹底してまいりました。また、「新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画（BCP）」においては、一拠点全体が機能停止になる場合において最低限の業務継続を行うためのより具体的な計画への見直しについては、令和5年度に事務所への出勤を抑制し在宅勤務を命じる場合における環境整備として、執務室以外でパソコンをリモートにより操作し通常と同様の業務を可能とするシステムを試験的に導入することといたしました。

指定管理施設のうち、総合福祉会館及び老人いこいの家、はあとふるプラザにおいては、感染症の予防及び感染拡大防止の対策を講じ、安全安心に利用できるよう努めてまいりました。

# 1 具体的事業報告

## I. 地域福祉事業

### 1. 高齢者福祉事業

閉じこもりの防止や孤立感の解消を図る活動を行う高齢者団体への助成や支援をはじめとして、地域支え合い事業、ふれあいサービス事業や、生きがい健康づくり増進事業などを通じて、高齢者が地域で活動できる場づくりを推進し、住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう取り組みました。

#### (1) 高齢者団体福祉活動助成事業（本所）

No.	高齢者団体名	会員数	主な活動内容
1	ときわ南老人クラブ	114人	社会奉仕活動・福祉施設奉仕活動・共同募金協力
2	幸野付牛クラブ	82人	福祉施設奉仕活動・環境美化・共同募金協力
3	中央地区シルバークラブ	25人	社会奉仕活動・環境美化活動
4	もみじ橋老人クラブ	61人	福祉施設奉仕活動・環境美化・共同募金協力
5	小泉老人クラブ	25人	福祉施設奉仕活動・地域清掃活動・福祉活動勉強会
6	桜町老人クラブ	40人	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・地域清掃活動
7	相内ときわ老人クラブ	56人	社会奉仕活動・福祉に関する勉強会・健康増進活動
8	光西さわやかクラブ	42人	福祉施設奉仕活動・社会奉仕活動・健康増進活動
9	南老人クラブ	16人	社会奉仕活動・福祉施設奉仕活動・共同募金協力
10	北光西老人クラブ	56人	福祉施設奉仕活動・社会奉仕活動・健康増進活動
11	北光老人クラブ	139人	社会奉仕・美化活動・防犯運動・共同募金協力

助成金額：20,000円 対象条件：地域において福祉活動を実施する単位高齢者クラブ R3 団体数：10 団体

#### (2) 一人暮らし高齢者団体への支援（本所）

- ・北見市若がり友の会（一人暮らし高齢者当事者団体）への支援  
例 会：毎週水曜日 於：総合福祉会館 延参加者：約 200 人  
交流会：3 回 延参加者：36 人

#### (3) 地域支え合い事業（互近助サービス）（本所、常呂・留辺蘂支所）

- ①協力会員数：41 人（本所 21 人・常呂 16 人・留辺蘂 4 人）
- ②利用会員数：継続 2 人（内訳：利用中 1 人、休止中 1 人、終了 0 人）  
新規 2 人（内訳：利用中 1 人、休止中 0 人、終了 1 人）
- ③マッチング件数：2 件（本所 1 件、常呂 1 件）
- ④問合せ件数：新規総件数 4 件（内：2 件マッチング） 内訳：本所 3 件、常呂 1 件

#### (4) 地域支え合いサポーター養成講座の開催（北見市との共催）

- ・地域支え合いサポーター養成講座（常呂会場）  
時：令和 5 年 2 月 1 日～3 日 於：多目的研修センター 参加者：12 人

#### (5) ふれあいサービス事業（端野・常呂・留辺蘂支所）

区分	事業名	内容	回数	延参加者
端野	ふれあい食事会	高齢者の孤独感の解消等を目的	2 回	121 人
	声かけ訪問	一人暮らし高齢者に対する安否確認、相談援助（訪問または電話）	月 1 回	577 人
	愛の訪問	端野地区赤十字奉仕団員、社協職員が誕生日にあわせ訪問し祝品贈呈	62 回	62 人
	その他	社協への寄贈物品を対象者に宅配	3 回	187 人
常呂	ふれあい食事会	ゲーム大会、講話（スライドショー、昭和歌謡曲）、クリスマス会等	4 回	253 人
	ふれあい郵便	誕生日カード・暑中見舞い・年賀状	3 回	490 人



	安心訪問	社協職員及び地域見守り隊による一人暮らし高齢者に対する安否確認、相談援助	5回	247人
留辺蘂	いきいきふれあいの集い (運営委員会方式)	地域高齢者の孤立の予防や食育・介護予防を目的に実施 講話・レクリエーション等	18回	804人

(6) 介護用品給付事業 (常呂支所)

利用者：8人 延利用者数：44人 内容：おむつ・尿取パット他

(7) 生きがい健康づくり増進事業 (常呂支所)

- ・ふまねつと体験会 (包括支援センター・老人クラブ連合会常呂支部との共催)

時：令和4年4月11日～令和5年3月13日 実施回数：11回 延参加者：168人

(8) 敬老祝品事業 (端野・留辺蘂支所)

※敬老会の規模縮小に伴い中止

## 2. 障がい者福祉事業

多くの市民に対して障がいがある方への理解や啓発に努め、障がい者の生きがいづくりや社会参加の促進等を図りました。

(1) 障がい者自立者表彰

被表彰者：1人

(2) ふれあい広場

区分	内容
本所	第40回北見市ふれあい広場 時：令和4年12月10・11日 於：まちきた大通ビル 来場者：243人 出店(展)数：18団体 ※実行委員会 実施回数：2回 於：総合福祉会館 延参加者：47人
端野	ふれあい広場たんの福祉講座「障がいと共に生きる」 時：令和5年3月2日 於：端野町石倉公園 参加者：18人 講師：河崎みゆき氏
常呂	みんなの広場 時：令和4年11月12日 於：多目的研修センター 参加者：49人 映画上映「心の傷を癒すということ」、パネル展示(福祉団体、ボランティア団体)
留辺蘂	①ふれあい広場るべしべ「秋まつりへのチャリティーバザー参画」 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ②第31回ふれあい広場るべしべ「芸能交流会」等 時：令和4年12月3日 於：留辺蘂町公民館 来場者：210人 出店(展)数：3団体・2個人 出演団体：11団体 ※実行委員会 実施回数：1回 於：はあとふるプラザ 参加者：8人

(3) ワークサポート事業 (常呂支所)

利用者：3人 実施回数：30回 於：老人いこいの家 延参加者：90人

内容：牛乳パックリサイクル作業、廃油石鹸袋詰、リサイクル用紙で封筒作り等

## 3. 児童・青少年福祉事業

次代を担う、児童への支援活動に取り組む団体等への支援を推進しました。

(1) 子ども会活動への支援：随時

## 4. 小地域ネットワーク事業

市民に対して近隣の方同士で助け合う互助の取り組みとして、いきいきふれあいサロン事業を中心に、町内会や自治会等の小地域での福祉活動や支え合い活動の支援に取り組みました。また北見市、北見市民生委員児童委員協議会、北見市北見自治会連合会とともに地域福祉活動研修会を実施するなど、ともに支え合う安心・安全・福祉のまちづくりを推進しました。

(1) 地域福祉活動合同推進本部の運営（本所）

①地域福祉活動合同推進本部事務局会議の開催

時：令和4年11月24日 於：総合福祉会館 参加者：7人

②地域福祉活動研修会（支え合いの地域づくりフォーラム）

時：令和5年3月11日 於：北見市総合福祉会館 参加者：101人

講師：認定NPO法人シーズネット 理事長 奥田龍人氏

講演：『孤立させない、地域で繋がりを持つために必要なこと』

(2) 町内会（自治会）福祉活動の推進

①町内会福祉活動助成事業（本所）

No.	町内会名	活動内容	開始年度
1	北光光栄町内会	環境美化活動、高齢者世帯への除雪支援	R1
2	北斗町3丁目北友会	環境美化活動、高齢者世帯への除雪支援	R1
3	緑町緑友町内会	環境美化活動、高齢者世帯への安否確認・除雪支援	R2
4	東町自治会	環境美化・整備、ご長寿サロン活動	R4

助成金額：1町内会 20,000円（5年間）

対象条件：北海道町内会連合会の助成事業を受けた後、翌年度も引続き福祉活動を実践する町内会に対して助成

②町内会福祉活動助成事業（端野支所）

No.	町内会名	活動内容
1	緋牛内自治連合会	高齢者世帯等への除雪支援活動
2	一区自治連合会	高齢者世帯等への除雪支援活動
3	端野自治連合会	高齢者世帯への生活支援活動（こうれいおたすけ隊）等
4	三区自治連合会	安心カード継続推進、サロン活動支援
5	川向自治連合会	高齢者世帯等への除雪支援活動
6	協和自治連合会	高齢者世帯等への除雪支援活動
7	豊北自治連合会	敬老会の集い・記念品等宅配

助成金額：20,000円～30,000円（7自治連合会）

対象条件：福祉活動を行う自治連合会

③町内会サロン事業（常呂支所）（町内会との共催、地域住民の交流事業）

北進町町内会 時：令和4年10月16日 於：多目的研修センター 参加者：48人

豊浜町町内会 時：令和4年12月24日 於：漁村センター 参加者：61人

④小地域ネットワーク研修会（留辺蘂支所）（自治会協議会と共催）

時：令和5年2月8日 於：住民交流センター 参加者：33人

講演：「ケアラー・ヤングケアラーの現状と課題」

講師：北海道社会福祉協議会

地域共生社会推進部長（ケアラー支援推進センター長） 中村健治氏

⑤地域防災（水害）について考える講座（留辺蘂支所）

時：令和4年10月21日 於：温根湯温泉福祉センター 参加者：8人

講演・実習：「水害を想定した災害図上訓練（DIG）」

講師：留辺蘂総合支所 総務課総務係 玉手忠顕氏（北見市のミント宅配便事業）

(3) サロン事業の推進

①いきいきふれあいサロン事業（北見市受託事業）

区分	No.	サロン団体名	人数	サロンの主な活動内容
本所	1	絵手紙サークル れら	11人	制作活動・展示会の開催
	2	末広クラブサロン	15人	麻雀・健康講座・公園の美化他
	3	相内スマイル	19人	ヨガ・ふまねっと・福祉講座他
	4	サロン青空	20人	習字・ぬり絵・介護予防学習会他
	5	サロン・ひまわり会	19人	運動・レク・交流会他

	6	いなほの会	9人	学習会・ふまねっと他
	7	カトレア会	22人	軽運動・福祉講座他
	8	さくらの会	15人	軽運動・レク・学習会他
	9	サロン すみれ会	11人	学習会・運動他
	10	パッチワークサークル花もめん	12人	パッチワーク・ストレッチ体操他
	11	楽楽会	16人	健脚チェック・体操他
	12	笑がおの会	14人	軽運動
	13	いきいき地域サロン咲顔の会	28人	レク・健康に関する学習会他
	14	折紙サークルフラワーズ	8人	折紙・学習会他
	15	このゆびとまれ	26人	料理教室・福祉講座他
	16	コミュニティーサロン花	19人	生け花・習字・ふまねっと他
	17	サークルらくらく体操	5人	シニアヨガ・軽体操
	18	ふまねっと友の会	59人	ふまねっと・脳トレ他
	19	ほっとひといき	11人	茶話会・学習会他
	20	ワンツートネットサロン	51人	ふまねっと・脳トレ他
	21	にこにこサロン	25人	軽スポーツ・茶話会他
	22	たんぽぽの会	13人	健脚チェック・体操他
	23	にこにこ会	10人	体操・茶話会他
	24	ふれあいサロンこころ会	19人	運動・レク他
	25	木曜会	17人	各種ゲーム他
	26	北見スマイルこそだてネットワーク	10人	地域交流会他
	27	下町サロンさくら	19人	ふまねっと講座他
	28	水桜会	17人	体操・講座他
	29	フリーアートサロン	8人	茶話会・地域イベント他
	30	はつらつクラブ	25人	いきいき百歳体操他
	31	さげもんの会	11人	交流会・学習会・作品作り他
	32	上×2サロン	15人	運動・学習会他
	33	北見多読カフェ	9人	英語多読・交流会他
	34	高栄みんとクラブ	8人	きたみんと体操・交流会・学習会他
	35	北見絵手紙サークルちゃお	7人	絵手紙他
常 呂	36	いこいでワッハ	31人	コグニサイズ・レク他
	37	元気クラブ	21人	体操・レク・体力測定他
	38	流氷クラブ	12人	体操他
	39	かき島会	17人	アクティビティ他
留 辺 薬	40	ストレッチ23	24人	運動他
	41	留辺薬ふまネットやろう会	91人	ふまねっと・脳トレ・食事会他
登 録	42	東相内すずらん会	16人	体操・レク
	43	ほのぼのクラブ	18人	運動・レク他
	44	旭3区サロン	12人	ふまねっと・アクティビティ・茶話会

※区分「登録」のNo.42.43.44の団体は、自主運営団体としてサロン保険加入等で登録した団体  
助成金額：18,000（1団体）・21,000円（1団体）・24,000（1団体）・30,000円（7団体）  
35,000円（2団体）・40,000（2団体）50,000円（27団体）

（※R3 サロン団体数：40団体）

対象条件：地域に居住する「高齢者」「障がい者」「子育て世帯」などの各種別参加者を対象にサ  
ロン活動を実施する団体

②いきいきふれあいサロン事業代表者会議・実践者交流会（本所）

※アンケート調査を実施した結果、新型コロナウイルス感染の影響で不参加が多いとの結果となり中止

③いきいきふれあいサロン実践者交流会（留辺蘂支所）

時：令和5年1月27日 於：留辺蘂町体育館 参加者：30人

講演：「健康寿命を延ばして元気に活動を続けよう」

講師：全国ラジオ体操連盟2級指導者 橋本 武 氏

## 5. 結婚相談事業

(1) 結婚相談所の運営及び結婚相談事業の推進

①結婚相談員連絡会議の開催 回数：11回 於：総合福祉会館 結婚相談員数：8人

②相談員等オンライン研修への参加 回数：4回 延参加者：9人

※北海道コンカツ情報コンシェル主催の婚活支援者向けオンラインセミナー

③ふれあい交流会の開催

時：令和4年10月16日 於：(有)十字ヶ丘農園 ぶどう狩り 参加者：24人

④登録者：90人（男性60人・女性30人） ④成立数：1組

## 6. 地域援助事業

(1) 会員弔意事業

区 分	弔意品	配付件数
端 野	ロウソクセット	66件
常 呂	ロウソクセット	58件
留辺蘂	供花料 (5,000円)	116件

## 7. 共同募金助成事業

(1) 助成事業及び見舞金贈呈事業

①福祉団体等運営費助成事業

区 分	本 所	端 野	常 呂	留辺蘂
実 績	23 団体	3 団体	1 団体	1 団体
金 額	790,500 円	120,000 円	30,000 円	30,000 円

②見舞金贈呈事業

区 分	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	合 計
本 所	75 世帯	11 世帯	10 世帯	1 世帯	97 世帯
端 野	2 世帯	—	—	—	2 世帯
常 呂	2 世帯	—	—	—	2 世帯
留辺蘂	8 世帯	6 世帯	4 世帯	1 世帯	19 世帯
合 計	87 世帯	17 世帯	14 世帯	2 世帯	120 世帯

※贈呈総額 1,371,000円

③福祉団体等歳末助成事業

区 分	福祉団体歳末事業	
	助成団体数	助成金額
本 所	14 団体	480,000 円

## 8. 福祉ショップ事業

イトーヨーカドー北見店内にある店舗での、福祉施設・作業所製品の販売を通じて障がい者福祉に対する認識や理解への促進を図りました。

(1) みんなのふれあい福祉ショップ『テルベ』の運営（本所）

①売上実績

施設名	売上金額	売上点数	主な販売品目
川東の里	4,700円	20点	ハガキ・炭製品・花アレンジ
工房とみさと	552,620円	1,009点	ドライフラワー類・布縫製品
デイサービスせせらぎ	31,995円	65点	小物
こぼと	8,650円	48点	アロマバー・しおり・マグネットセット
るべしべやよい苑	43,800円	68点	陶器・リース類
遊友ほたる	262,710円	159点	木工品類リース類・ハッカグッズ
いきいき陶芸会	277,360円	574点	陶器
サンライズヨピト	42,610円	188点	押し花ストラップ・葉書類・陶器
エスポワール北見	245,900円	407点	織物・マグネット・キーホルダー
さわやか	392,130円	1,888点	石鹸・和紙製品・みそ
とむての森	190,440円	1,285点	パン
アート活動支援室ぴかり	2,950円	7点	小物
仲良し共同作業所	299,840円	926点	小物
シャノワール	2,600円	26点	ポチ袋
りとるて	2,000円	7点	コースター・ボタン
合計	2,360,305円	6,677点	※1日平均：6,502円

②生産フェアの実施

時：令和4年10月22日～23日 於：イトーヨーカドー北見店

9. ボランティア事業

今年度新たに北見市内4ライオンズクラブとの「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定書」の締結を行いました。また、市内の各学校への車いす貸与・高齢者疑似体験への職員及びボランティアの派遣および、児童・生徒福祉作文コンクールの実施等を通じて福祉教育の推進を図りました。

寄附物品の譲渡については、地元の掲示板ジモティーの活用が軌道に乗り迅速かつ効率よく周知が可能となった一方、ネット環境が整っている法人・事業所への偏りが新たな課題となりました。

(1) ボランティア市民活動センターの運営

①ボランティア市民活動センター運営委員会の開催（本所・常呂支所）

区分	会議名	開催年月日	場所	出席者
本所	北見市ボランティア市民活動センター運営委員会	令和4年6月30日	総合福祉会館	10人
		令和5年1月24日		8人
常呂	ボラセンところ運営委員会	令和4年5月31日	老人いこいの家	9人
		令和4年12月20日		10人

②ボランティア派遣需給調整業務の推進

区分	依頼受付数	ボランティア派遣回数	ボランティア派遣人数	ボランティア活動時間	ボランティアによる支援者数	需給調整回数
在宅ボランティア	158件	272回	478人	514時間	156人	730回
施設・団体ボランティア	142件	226回	1,212人	3,271時間	6,177人	334回
合計	300件	498回	1,690人	3,785時間	6,333人	1,064回

※需給調整回数：センター職員による依頼者とボランティアを繋ぎ合わせる作業実績回数

③ボランティアアシスタント・ボランティアアドバイザー業務の推進（本所）

- アシスタント会議の開催 回数：12回 於：総合福祉会館 延参加者：81人
- アドバイザー会議の開催 回数：7回 於：総合福祉会館 延参加者：41人

### 3. ボランティアサロンの開催

No.	開催年月日	場所	内容	参加者
本所	令和4年6月8日	総合福祉会館	意見交換会	12人
	令和4年10月20日		講話、意見交換会	14人
	令和5年2月22日		意見交換会	15人
端野	令和4年5月24日	在宅介護支援センター	絵手紙作成・情報交換	3人
	令和4年6月28日			8人
	令和4年7月26日			4人
	令和5年1月24日			6人
	令和5年2月28日			6人
	令和5年3月28日			7人
常呂	令和4年10月19日	老人いこいの家	指ヨガ、詰め替えパックの分別	21人

#### ④スマイル届け隊（出張講座等）の推進

健康・体験学習	音楽披露	手品・舞踊披露	福祉・災害	合計
6件	4件	3件	2件	15件

#### ⑤支え合いの地域づくりを推進するボランティア等の活動支援

##### 1. 思いやり届け隊（本所）

No.	開催年月日	場所	内容	参加者
1	令和4年10月15日	高栄西町・緑ヶ丘・美山町全域・花月町	外窓拭きボランティア	64人
2	令和4年10月22日	春光町	外窓ふきボランティア	7人
3	令和4年10月29日	とん田東町・本町・常盤町・西	外窓ふきボランティア	21人
	令和4年10月30日	富町・とん田西町・栄町		
4	令和5年2月4日	美山町全域・花月町	雪よけボランティア	39人

※3について、雨天中断により翌日に未実施宅を対応。

##### 2. まごの手届け隊（常呂）

No.	開催年月日	場所	内容	参加者
1	令和4年5月14日	常呂町市街地	外窓拭きボランティア	14人
2	令和4年10月1日			31人

##### 3. 思いやり届け隊（留辺蘂）

No.	開催年月日	場所	内容	参加者
1	令和4年6月27日	留辺蘂自治区全域	外窓拭きボランティア	10人

#### ⑥物品寄附状況

寄附先	件数	内容
社会福祉協議会へ	94件	食品・マスク・洗濯洗剤・ハガキ・タオル・雑巾他
各福祉施設団体へ	170件	紙おむつ・衣類・座布団・毛布・タオル・雑巾・布マスク他

#### (2) ボランティア登録事業の推進

##### ①個人・団体及び災害ボランティアの登録促進

- 個人 登録人数：465人 新規登録人数：39人 稼働率：38.5%（登録者の活動割合）
- 団体 総登録数：84団体・総人数：1,871人（内、新規登録数：6人・休止：6人）

##### ②登録説明用パンフレットの整備・活用：随時

##### ③ボランティア活動保険及びボランティア行事用保険の加入促進

- ボランティア活動保険 個人登録加入者数：75人 団体登録加入者：1,506人
- ボランティア行事用保険 加入件数：71件
- 事故報告：7件（内、物損事故：3件、傷害事故：4件）

(3) 養成・研修事業の推進

①各種ボランティア講座の開催

区分	開催年月日	場所	事業名	参加者
本所	令和4年6月22日	総合福祉会館	ボランティア入門講座Ⅰ・Ⅱ	5人
	令和4年6月29日	総合福祉会館	ボランティア入門講座Ⅲ	4人
	令和5年3月20日	総合福祉会館	ボランティア講座	15人
端野	令和5年3月15日	石倉交流センター	ボランティア講座	8人
常呂	令和4年11月19日	老人いこいの家	ボランティア講座	31人
留辺蘂	令和5年3月20日	総合福祉会館	ボランティア講座	6人

※令和5年3月20日開催「ボランティア講座」は本所・留辺蘂支所の共催（参加者計21人）

(4) 福祉教育推進事業

①福祉教育実践校・ボランティア協力校事業の推進

1. 福祉教育実践校

区分	学校数	学校名
実践校	2校	南小学校・北中学校

2. ボランティア協力校

区分	学校数	学校名
小学校	11校	中央・西・北・北光・相内・東相内・若松・大正・端野・錦水・川沿小学校
中学校	7校	南・光西・小泉・上常呂・東相内・端野・常呂中学校
高校	2校	工業・藤高校

②小中高校における総合学習（福祉教育）への支援

No.	開催年月日	場所	内容	対象	人数
1	令和4年5月9日	北光小学校	車いす体験	6年生	82人
2	令和4年5月24日	日赤看護大学	ボランティアセンターの概要	1年生	119人
3	令和4年6月7日	日赤看護大学	ボランティア活動調整方法	1年生	119人
4	令和4年7月7日	相内小学校	車いす・ガイドヘルプ体験	5年生	13人
5	令和4年10月17日	日赤看護大学	ボランティアセンターの概要	2年生	102人
6	令和4年10月24日	日赤看護大学	ボランティア活動調整方法	2年生	102人
7	令和4年11月14日	端野小学校	高齢者疑似体験	4年生	30人
8	令和4年11月28日	高栄小学校	高齢者疑似体験	5年生	24人
9	令和4年12月1日	高栄小学校	高齢者疑似体験	5年生	22人
10	令和4年12月20日	南小学校	車いす・ガイドヘルプ体験	4年生	90人
11	令和5年1月27日	常呂中学校	高齢者疑似体験	2年生	18人
12	令和5年2月9日	端野中学校	高齢者疑似・ガイドヘルプ体験	2年生	38人
13	令和5年2月14日	光西中学校	車いす体験	1年生	70人
14	令和5年2月15日	光西中学校	車いす体験	1年生	70人

③学生ボランティア活動への支援・育成

区分	団体名	内容及び対応
本所	高校生ボランティアサークル「だるま」	派遣調整・活動の支援：随時
常呂	常呂高校ボランティア局	活動紹介・派遣調整：随時

※小中高生ボランティアサークル「BLUE SPRING」は活動休止

④児童・生徒を対象とした体験学習会開催の支援（本所）

※小学生ボランティア体験学習会は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止

⑤児童・生徒福祉作文コンクールの実施

1. 応募状況 応募数：100作品

2. 審査会 時：令和4年11月9日 於：総合福祉会館

3. 表彰式 時：令和4年12月5日～8日

於：受賞者の各学校（高栄小・北光小・相内中学校）

4. 表彰作品 8 作品（小学生低学年の部：1 作品、小学生高学年の部：6 作品、  
中学生の部：1 作品）

(5) 市民啓発推進事業の実施

①多様な広報媒体を通じた積極的な情報提供

区 分	内 容	発 行 回 数	対 象
本・支所	パンフレット・ホームページ・フェイスブック・地元の掲示板「ジモティー」による情報提供	随時	全市民他
本 所	情報紙「散歩道」	12 回（第 407 号～第 418 号）	登録個人・団体ボランティア（296 人）
	情報誌「スマイル」	3 回（第 38～第 40 号）	市内全戸
	視覚障がい者情報紙「まど」	6 回（第 198 号～第 203 号）	視覚障がい者（46 人）
端 野	支所だよりと併せた情報提供	3 回（第 53～第 55 号）	自治区内全戸
常 呂	情報紙「ぺったんこ」	6 回（第 216 号～第 221 号）	自治区内全戸
留辺蘂	支所だよりと併せた情報提供	4 回（第 46～第 49 号）	自治区内全戸

(6) 災害ボランティアセンターの体制構築

①北見市防災総合訓練への参加

時：令和 4 年 8 月 31 日 於：川東河川敷グラウンド 参加者：12 人（登録ボランティア含む）

②災害ボランティアセンター設置・運営訓練

時：令和 5 年 2 月 25 日 於：総合福祉会館 参加者：18 人（講師・市職員・社協職員）

③災害ボランティアセンター資機材整備

④災害ボランティアセンター運営に係る研修事業等への参加

No.	開 催 年 月 日	内 容	場 所	出席者
1	令和 4 年 6 月 28 日	北見市防災総合訓練担当者会議	市役所・ 消防本部	2 人
2	令和 4 年 8 月 24 日			
3	令和 4 年 7 月 25 日	北海道災害ボランティアセンターWEB講座	オンライン	5 人
4	令和 4 年 7 月 28 日			
5	令和 4 年 8 月 2 日			
6	令和 4 年 10 月 25 日	災害ボランティアセンターに係る打ち合わせ	市役所	2 人
7	令和 4 年 12 月 7 日	網走地区災害ボランティア組織連携会議	エコセンター	1 人

⑤北見市内ライオンズクラブ（全 4 クラブ）との、「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定書」の締結

(7) 関係団体との連携

①生活支援体制整備事業（第 2 層協議体）への協力

区 分	会 議 名	場 所	実施回数	出席者
本 所	思いやり届け隊打ち合わせ	東部・端野地区地域包括支援センター	2 回	4 人
本 所	思いやり届け隊打ち合わせ	北部地区地域包括支援センター	4 回	16 人
本 所	思いやり届け隊打ち合わせ	中央・西部・南部地区地域包括支援センター	2 回	10 人
本 所	支え合いの地域づくり会議打ち合わせ	北部地区地域包括支援センター	3 回	4 人
本 所	支え合いの地域づくり会議	北部地区地域包括支援センター	3 回	4 人
常 呂	常呂自治区支え合いの地域づくり会議	老人いこいの家	5 回	5 人
留辺蘂	留辺蘂自治区地域づくりネットワーク会議	はあとふるプラザ	3 回	3 人

②北見市福祉の街づくり会議への支援・協力

区 分	援助・協力内容	場 所	実施回数
本 所	例会出席・広場会議等への協力	総合福祉会館	11 回

③スマイル@カレッジへの援助・協力 ※新型コロナウイルス感染症により活動中止。

④視覚障がい者「おしゃべりの集い」に対する活動支援（本所）

区 分	活動支援内容	場 所	実施回数
本 所	例会開催への調整等支援	総合福祉会館他	12 回



⑤ボランティア団体との協働

区分	団体名	場所	内容	実施回数
端野	北見市端野地区赤十字奉仕団	端野町総合支所	例会	1回
	ももの会	在宅介護支援センター	例会	2回

(8) オホーツク管内ボランティア活動の促進

No.	事業名	回数	延出席者
1	オホーツク圏市民活動ボランティア推進会議	2回	2人
2	ボランティア強化セミナー	1回	1人

10. 福祉人材バンク事業の推進（本所）

介護職等の人材確保への取り組みとして、北見市との共催により介護の仕事周知等に係る講習会の開催、またオホーツク社会福祉専門学校との共催による職場相談会（介護・保育版）を開催し、福祉職場の周知・啓発に努めました。

(1) 啓発・広報事業の実施

① 広報媒体を利用した求職・求人募集広告の掲載

1. 経済の伝書鳩へのPR記事掲載：毎月1回
2. 福祉人材情報システムの活用：随時
3. ホームページでの情報提供：随時

② インターネットによる求人情報の提供：随時

(2) 養成・研修事業の実施

① 福祉マンパワー活用講習会の開催

No.	開催年月日	場所	内容	参加者
1	令和5年1月28日 ※北見市との共催	芸術文化ホール	介護のおはなし「応援します！介護職のみなさん、目指すみなさんへ」	272人
2	令和5年3月20日	総合福祉会館	薬剤師による「介護職が知っておきたい薬の知識」	31人

② 福祉養成校との共催による効果的な福祉職場相談会の開催

1. 福祉職場説明会

開催年月日	内容	場所	事業所数	参加者
令和4年7月12日	福祉職場説明会 介護職版	学校法人栗原学園	22事業所	45人
令和4年7月13日	福祉職場説明会 保育士版		13事業所	60人

(3) 需給調整事業の実施

① 求人・求職の開拓・登録及び就労の促進

1. 求職者：新規件数 56人
2. 紹介及び就職人数：紹介者 7人・就職者 6人
3. 求人数：新規件数 240件・新規人数 458人

② 求職登録者への情報提供（毎月）と福祉サービスに関する相談

1. 求人及び求職相談：求人相談 620件・求職相談 356件

③ キャリア支援専門員の配置による就労支援強化

1. 福祉系専門学校への訪問活動：2回（北見市）
2. 施設・事業所への訪問活動：0事業所 ※新型コロナウイルス感染拡大により施設側の受け入れ中止

(4) 関係機関との連携

① 北海道福祉人材センター及び道内各福祉人材バンクとの連携

② ハローワークとの連携及び出張相談の実施

1. 求職者に対する福祉職場情報の提供及び相談

場所	回数	延人数	場所	回数	延人数
ハローワーク北見	12回	13人	ハローワーク網走・遠軽・紋別	4回	6人

③各種研修会・連絡会議への参加

No.	開催年月日	場 所	内 容	参加者
1	令和4年11月29日	総合福祉会館（オンライン）	連絡会議・研修「精神障害の障害特性と職業的課題について」	2人
2	令和5年3月16日	総合福祉会館（オンライン）	連絡会議・研修「応募したくなる求人票の作成について」	2人

1 1. 要援護高齢者等福祉サービス事業（北見市受託事業）

(1) 高齢者安否確認事業

①委託事業者の配達員が、週3回（月・水・金曜日。祝日・年末年始を除く）、自宅に乳酸菌飲料1本を配達し、声掛け、安否確認を実施

区 分	内 容
本 所	利用世帯数：995世帯（新規：132世帯、廃止：181世帯） 乳酸菌飲料配付回数：101,347回（月平均：8445.6回） 安否確認件数：142件 内訳：取り忘れ69件、入院19件、旅行5件、外出等5件、通院等15件、その他29件 本人不在時における電話確認件数：287件 緊急対応件数：8件
端 野	対象世帯数：26世帯（内新規：6世帯・廃止：6世帯） 乳酸菌飲料配付回数：2,682回（月平均：223.5回） 安否確認件数：1件 内訳：取り忘れ1件

②電話かけによる週3回（内訳：月・水・金曜日。祝日、年末年始を除く）の実施

区 分	内 容
常 呂	利用世帯数：14世帯（新規：2世帯、廃止：3世帯、休止：1世帯） 電話連絡回数：1,408回（月平均117回） 緊急対応件数：4件
留辺蘂	対象世帯数：1世帯（新規：1世帯、廃止：0世帯） 電話連絡回数：14回（月平均1回） 緊急対応件数：0件

(2) 緊急通報システム設置事業

区 分	利用世帯数	うち新規世帯数	うち廃止世帯数	待 機
本 所	756世帯	58世帯	123世帯	—
端 野	28世帯	3世帯	6世帯	—
常 呂	16世帯	3世帯	5世帯	—
留辺蘂	30世帯	2世帯	6世帯	—
合 計	830世帯	66世帯	140世帯	—

(3) 除雪サービス事業

区 分	利用世帯数	延除雪回数	委託事業者数	備 考
本 所	975世帯	2,731回	9事業所	
端 野	34世帯	90回	1事業所	
常 呂	44世帯	265回	8事業所	1事業所7町内会
留辺蘂	106世帯	310回	3事業所	2自治会含む
合 計	1,159世帯	3,396回	21事業所	

(4) ひとり暮らし高齢者世帯等除雪地域活動支援・普及事業（除雪機貸与事業）

区 分	町内会数	対象世帯数	延除雪日数	除雪回数
本 所	24町内会	272世帯	288日	3,389回
留辺蘂	1町内会	9世帯	13日	130回
合 計	25町内会	281世帯	301日	3,519回

## 1 2. 重度身体障がい者等移送サービス事業

(1) リフト付きバス送迎サービス事業の実施（本所）

区分	運行日数	利用回数	延利用者数	備考
本所	140日	464回	1,579人	重度身体障がい者等対象

(2) 安全・安心の移送サービス業務のための講習会・連絡会議の開催

区分	事業名	開催年月日	場所	参加者
本所	担当職員連絡会議	令和4年5月19日	総合福祉会館	11人
本所	冬道安全運転講習会	令和4年11月21日	総合福祉会館	4人
本所	冬道安全運転講習会	令和5年1月24日	野付牛自動車学校	4人
本所	担当職員連絡会議	令和5年2月8日	総合福祉会館	9人

## 1 3. 障がい者社会参加促進事業（芸術・文化講座）（北見市受託事業）

・開催講座（本所）

教室名	実施期間	回数	講師名	延参加者
水泳教室	令和4年4月4日～9月5日	20回	高橋久子氏 西嶋智佳氏 桑原伊氏 永井智子氏 吉川幹子氏	141人
民謡教室	令和4年4月7日～7月21日	15回	片山フエ氏	111人
スポーツ教室	令和4年4月8日～7月22日	15回	佐藤宮子氏	148人
歌謡教室	前期：令和4年4月5日～6月14日	10回	川野廣光氏	115人
	後期：令和4年8月30日～11月1日	10回		109人
詩吟教室	令和4年8月4日～11月24日	15回	鈴木洋子氏	60人
革工芸教室	令和4年8月5日～11月10日	13回	志賀久美子氏	116人
笑いヨガ教室	令和4年10月17日～令和5年2月13日	15回	森實敬子氏	82人
絵手紙教室	令和4年11月11日～令和5年3月10日	15回	絵手紙スマイル	85人
パソコン教室	前期：令和4年11月29日～12月8日	5回	捧直美氏	29人
	後期：令和5年2月7日～2月16日	5回		30人

## 1 4. コミュニケーション支援事業（北見市受託事業）

・点訳及び朗読ボランティアの養成講座の実施（本所）

講座名	実施期間	回数	講師名	延参加者
点訳講座	令和4年6月4日～6月11日	1回	北見市点訳 赤十字奉仕団	1人
朗読講座	令和4年9月30日～10月2日	3回	北見市朗読 赤十字奉仕団	29人

## 1 5. 高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業（北見市受託事業）

入居されている高齢者等が、安心して生活できるよう、生活援助員による「相談」、「安否確認」などの援助を行いました。また、入居者や地域住民との相互交流や親睦を深めることを目的としたラジオ体操や交流会などを行いました。

- (1) 入居者からの生活相談の対応 件数：1,379件
- (2) 訪問及び電話による安否確認の実施（朝・夕） 件数：10,732件
- (3) 生活困難時の一時的な家事援助の実施 件数：42件
- (4) 緊急時の連絡体制の整備と緊急対応の実施 件数：6件

(5) 入居者への各種講座や交流会の開催

事業内容	回数	延参加者
ラジオ体操	週4回(月、火、水、金曜日)	306人
囲碁	週2回(火、金曜日)	217人

16. 地域包括支援センター事業(北見市受託事業)

(1) 介護予防ケアマネジメント業務の推進

①基本チェックリストによる二次予防高齢者の把握

北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
144人	58人	30人	232人

②利用者の希望を最大限に活かした介護予防プランの作成と評価

北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
796人	606人	1,152人	2,554人

③介護予防プラン作成にかかる業務の一部委託

北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
1,937人	18人	108人	2,063人

④介護保険の要介護認定調査の実施

北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
53人	45人	64人	162人

⑤介護予防事業活用状況確認と効果の評価: 随時

⑥状態の維持及び改善にかかる支援: 随時

(2) 総合相談・支援事業の実施及び支援

①総合相談の実施及び支援

北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
1,056人 延1,379人	155人 延503人	220人 延483人	1,431人 延2,365人

②地域資源を活用したネットワークの構築

		北部	常呂	留辺蘂・温根湯温泉	合計
地域ケアネットワーク会議	回数	1回	2回	4回	7回
	参加者	13人	41人	58人	112人
地域ケア個別会議	回数	5回	3回	1回	9回

③地域住民等に対する啓発活動の推進

a. 地域における啓発活動

区分	内容等
北部	1. 思いやり届け隊「外窓ふき」事業 時: 令和4年10月15日 於: 高栄地区住民センター拠点(高栄西町、緑ヶ丘) 美山地区住民センター拠点(美山町、緑ヶ丘、花月町) 内容: 一人暮らし高齢者世帯等への、地域ボランティアによる外窓ふき活動 利用世帯: 88世帯 ボランティア: 65人
	2. 思いやり届け隊「雪よけ」事業 時: 令和4年2月4日 於: 美山地区住民センター拠点(美山町、花月町) 利用世帯: 14世帯 ボランティア40人
	3. 地域ふれあい昼食会 時: 令和4年11月1日 於: 高栄地区住民センター 参加者: 28人

	内容：一人暮らし高齢者等が集い食を通じて交流する。感染対策として簡単な運動や講話、圏域保育園の園児によるお遊戯等を実施し、食事は持ち帰りのお弁当形式とした。
常 呂	1. みんなの広場（社協事業） 時：令和4年11月12日 於：多目的研修センター 内容：センター紹介のパネル展示 2. 地域支え合いサポーター養成講座（常呂会場） 時：令和5年2月1日～3日 於：多目的研修センター 参加者：12人 3. まちを語るつどい（まちを語る集い実行委員会共催） 時：令和5年2月25日 於：多目的研修センター 参加者：68人
留辺蘂・ 温根湯温泉	・思いやり届け隊「外窓ふき」事業 時：令和4年6月27日 於：はあとふるプラザ（留辺蘂地区） 温根湯温泉福祉センター（温根湯温泉地区） 内容：一人暮らし高齢者世帯等へのボランティアによる外窓ふき活動 利用世帯：25世帯 ボランティア：10人

b. 老人クラブ等における啓発活動

区 分	内 容 等
北 部	時：令和4年6月29日～令和5年2月7日 内容：センター周知・事業周知、広報紙配布
常 呂	時：令和4年4月28日～令和5年3月23日 内容：センターの周知、講話、事業案内配布等 訪問先：①老連常呂支部②かき島会③西町アカシヤクラブ④南町睦会 ⑤流氷クラブ⑥元気クラブ⑦いこい茶房
留辺蘂・ 温根湯温泉	時：令和4年4月11日～12月20日 内容：センターの周知、各種教室案内、講話等対応 訪問先：①ふまねっとやろう会②旭栄クラブ③上町遊楽クラブ④笑顔の会 ⑤高砂クラブ⑥温根湯ふまねっと

c. いきいきふれあいの集い等における啓発活動

区 分	内 容 等
留辺蘂・ 温根湯温泉	時：令和4年7月14日・21日 回数：2回 訪問先：①留辺蘂町公民館②留辺蘂住民交流センター 内容：センターの周知、介護予防体操の紹介 時：令和4年12月3日（ふれあい広場るべしべ） 訪問先：留辺蘂町公民館 内容：センターの周知

d. 幅広い世代への啓発活動

区 分	内 容 等
常 呂	時：令和4年4月11日 内容：センターの周知、事業チラシ配布他 訪問先：自治区内小学校・中学校・高等学校 計5ヶ所

④担当地域内に居住する高齢者に対する支援体制の構築

- a. 北部地区：「支援カード」の配置・更新 利用者数：39人  
北まる net 救急医療情報 登録者数：191人
- b. 常呂地区：「あんしんカード」の活用 利用者数：105人  
北まる net 救急医療情報 登録者数：125人
- c. 留辺蘂・温根湯温泉地区：北まる net 救急医療情報 登録者数：6人

⑤地域の高齢者実態把握調査の実施

	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉	合 計
人 数	111人	42人	100人	253人

⑥保健・福祉サービスにかかる各種申請の受付及び代行：随時

⑦福祉サービスにかかる利用計画書の作成：随時

(3) 権利擁護事業の推進

①総合相談の実施及び支援

	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉	合 計
人 数	16 人	7 人	2 人	25 人
延件数	延 31 件	延 35 件	延 3 件	延 69 件

②高齢者の虐待予防・早期発見及び成年後見人等権利擁護の啓発：随時

③地域見守り・支援体制による予防並びに早期発見と支援：随時

④消費者被害防止にかかる必要情報の収集と提供：随時

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント業務の推進

①地域包括ケアシステムの構築にかかる地域ケア会議の推進

②包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築における関係機関との連携

a. 北部地区

ア. 多職種連携研修会

時：令和4年6月13日 於：総合福祉会館 参加者：31人

イ. 圏域居宅介護支援事業所 事例検討会

時：令和4年8月24日 於：高齢者生活相談所 参加者：15人

b. 常呂地区

ア. 常呂地区医療・介護連携推進会議

時：令和4年4月20日～令和5年2月14日 回数：5回 於：常呂厚生病院

イ. 常呂自治区福祉事業所連絡会議

時：令和4年7月20日 於：在宅ケアセンター 参加者：9人

c. 留辺蘂地区

ア. 圏域内介護支援専門員情報交換会

時：令和5年3月15日 於：はあとふるプラザ 参加者：8人

③介護支援専門員の課題等に対するアドバイス

	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉	合 計
居宅介護支援事業所等巡回訪問	6 事業所	2 事業所	3 事業所	11 事業所

④支援困難ケース等の支援：随時

(5) 介護教室事業・介護者交流会の実施

事 業 名	事業所	内 容 等
介護予防教室	北 部	内容：「介護予防講話・体力測定・ふまねっと・きたみんと体操」 時：令和4年7月22日～令和4年11月6日 回数：7回 於：北トレーニングセンター（6回）、美山地区住民センター（1回） 延参加者：50人
	常 呂	内容：「みんなでウォーキング」 時：令和4年9月27日 於：常呂交通ターミナル 参加者：24人
	留辺蘂・ 温根湯温泉	内容：るべしべ筋力向上教室「腰や膝を中心とした運動、ストレッチ」 時：令和5年1月18日 於：温根湯温泉福祉センター 参加者：8人
介護教室	北 部	内容：講話「物忘れ外来を知ろう」 時：令和5年3月10日 於：美山地区住民センター 参加者：26人
	常 呂	内容：「住み慣れた地域でいつまでも暮らしていくために介護者も健康でいよう！」講話、交流会 時：令和5年3月9日 於：老人いこいの家 参加者：14人
	留辺蘂・	内容：食事面からのフレイル予防について（講話）

	温根湯温泉	時：令和4年6月3日 於：留辺薬町公民館 参加者：14人				
介護者交流会	北 部	内容「講話・ふまねっと」 時：令和4年6月24日 於：無常寺 参加者：8名				
	常 呂	内容：音楽療法講話、交流会 時：令和4年10月18日 於：多目的研修センター 参加者：9人				
	留辺薬・ 温根湯温泉	内容：ネイルやハンドマッサージ体験 時：令和4年7月14日 於：留辺薬住民交流センター 参加者：8人				
いこい茶房	常 呂	内容：講話、体操、脳トレ、交流他 時：令和4年4月28日～令和5年3月23日 回数：11回 於：老人いこいの家 延参加者：180人				
講師・講話の対応	北 部	7回	常 呂	16回	留辺薬・温根湯温泉	5回

(6) 多職種連携によるネットワークの構築：随時

(7) 生活支援体制整備事業の推進

①支え合いの地域づくり・地域づくりネットワーク会議（第2層協議体）の開催

区 分	開催年月日	回数	協 議 内 容 等	延参加者
北 部	令和4年5月27日～ 令和5年3月23日	6回	1. 令和3年度事業報告・令和4年度事業計画 2. 思いやり届け隊窓ふき・雪よけ事業について 3. 支援やサービスの担い手となるボランティア等の発掘 4. 包括支援センターの周知活動について（独自ポスターの作成） 5. 先進地視察について（池田町社協）	84人
常 呂	令和4年6月20日～ 令和5年3月20日	5回	1. 令和3年度活動報告・令和4年度事業計画 2. みんなでウォーキング事業・いこい茶房開催について 3. 常呂地区の福祉に関する社会資源について 4. 移動販売車「かける」について 5. 令和5年度年間予定について	56人
留辺薬	令和4年4月27日～ 令和5年1月24日	3回	1. 令和3年度事業報告・令和4年度事業計画 2. 高齢者クラブ・サロン巡回時の地域の困りごとの聞き取りについて 3. 移動支援について 4. 地域コミュニティーバスに関するアンケート結果及び市への意見書提出について	50人

②地域の高齢者支援ニーズとサービスのマッチング

・常呂地区：互近助サービス事業マッチング 延2件

(8) 認知症総合支援事業の推進

①認知症に関する相談支援及び課題整理、支援体制の構築

	北 部	常 呂	留辺薬・温根湯温泉	合 計
相談件数	68人	64人	41人	173人

②認知症初期支援チームとの連携、チーム員会議への出席：随時

③認知症サポーター養成講座の開催

事業所	開催年月日	場所	参加者数
北 部	令和4年6月1日	無常寺	10人
	令和4年12月5日	高栄小学校（5年生）	46人
	令和5年1月26日	仁頃地区住民センター	10人
常 呂	令和4年7月28日	老人いこいの家	9人
留辺薬・温根湯温泉	令和4年9月13日	さかえ会館	34人

④認知症サポーターステップアップ講座の開催：年1回

⑤認知症サポーターによる地域活動への支援：随時

⑥あったか見守り声掛け体験会の開催

区 分	開催年月日	場所	参加者数
北 部	令和4年9月1日	無常寺	11人
常 呂	令和4年7月28日	老人いこいの家	9人
留辺薬・温根湯温泉	令和4年9月13日	さかえ会館	30人

⑦キャラバンメイトとの連携及び支援：随時

⑧認知症ケアパスの作成：随時

⑨認知症の人や介護者などが交流できる認知症カフェ等の開催

事業	事業所	内 容 等
オレンジカフェ inたんぼぼ	北 部	内容：カーリンコン 時：令和4年9月20日 於：美山地区住民センター 参加者：11人
オレンジカフェ かげつ		内容：住職の説法、ヨガ、音楽鑑賞 時：令和4年7月7日～11月11日（奇数月第2金曜日 全3回） 於：無常寺 参加者：34人 ※中央包括協働
オレンジカフェ きよみ		内容：介護に関する講話、ペタンク、マジックショー等 時：令和4年8月9日～令和5年3月14日（偶数月第2火曜日 全5回） 於：コープさっぽろ 清見店 参加者：49人 ※中央包括協働
オレンジカフェ ところ	常 呂	内容：ミニ講話、交流会等 時：令和4年10月27日・12月15日・令和5年2月28日 於：カフェしゃべりたい・多目的研修センター 延参加者：19人
オレンジカフェ はあとふる	留辺薬・ 温根湯温泉	内容：体操やカフェの看板づくりをとおしての交流、認知症予防・啓発 時：令和4年9月2日 於：はあとふるプラザ 参加者：8人

⑩認知症に関する家族、カフェ、研修会等の周知、支援、参加：随時

⑪医療、介護等関係機関、ボランティア等との連携及びネットワーク構築：随時

・留辺薬地区

ア. アルツハイマー月間に合わせた認知症の啓発など

時：令和4年9月1日～9月28日

場所：北見市留辺薬図書館

内容：認知症に関する書籍や認知症対応型デイサービス利用者の作品展示

⑫認知症疾患医療センター（日赤）や精神科医療機関、もの忘れ外来実施医療機関との連携及びネットワーク構築：随時

⑬病院、地域等で開催される事例検討など多職種連携研修会への参加：随時

⑭認知症に関するボランティア、団体、事務所との連携及び支援：随時

⑮認知症予防事業（元気アップ講座等）への関わり：随時

(9) 認知症初期集中支援チームによる早期診断・早期対応の推進

	北 部	常 呂	留辺薬・温根湯温泉	合 計
対応ケース	5人	2人	2人	9人



## (10) 地域包括支援センターに関する広報活動

区 分	広報紙発行回数	その他広報活動回数
北 部	3 回	525 回
常 呂	6 回	238 回
留辺蘂・温根湯温泉	6 回	29 回

## (11) 職員の各種研修会への参加

研 修 会 名 等	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉
地域包括支援センター連絡会議他	52 回	47 回	37 回
居宅介護支援事業所等連絡会議（書面会議）	1 回	1 回	1 回
介護保険制度及び介護保険事業にかかる説明会（書面会議）	1 回	1 回	1 回
地域包括支援センター職員研修会他	5 回	1 回	9 回
成年後見制度、権利擁護関連研修会	3 回	3 回	3 回
認知症関連研修会	5 回	3 回	3 回
北海道介護支援専門員更新研修会	4 回	3 回	3 回
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	14 回	17 回	12 回

## (12) 地域密着型運営推進会議への参加

区 分	事業所数	回 数
北 部	8 事業所	23 回
常 呂	2 事業所	12 回（うち書面 11 回）
留辺蘂・温根湯温泉	4 事業所	14 回

## (13) 関係機関・団体・サービス事業所との連携

	北 部	常 呂	留辺蘂・温根湯温泉	合 計
連携回数	246 回	78 回	34 回	358 回

## 17. 端野地区在宅介護支援センター事業（北見市受託事業、医療法人再受託事業）

- (1) 地域の高齢者実態把握活動及び相談・支援：随時
- (2) 保健・福祉サービスの情報提供及び啓発：随時
- (3) 各種研修会や地域包括ケア会議への参加：随時
- (4) 東部・端野地区地域包括支援センター及び他事業所等との連携
  - ・東部・端野地区地域包括支援センター主催講座等への地域福祉関係者（端野地域福祉推進委員・ボランティア団体・サロン実践者等）への参加促進

## 18. その他の事業

社協だより等の発行やホームページ及びフェイスブックの更新により多くの市民に本会の事業周知を行いました。

- (1) 第4期地域福祉活動計画の推進（令和3年度～令和7年度）  
令和3年3月に策定した第4期地域福祉活動計画に基づき、令和4年度事業を取り組みました。
- (2) 広報活動の推進
  - ①社協だよりの発行

区 分	種 別	回 数	備 考
本 所	全市版	3 回	第 63 号(5 月号)～第 65 号 (1 月号)
端 野	地域版	3 回	第 53 号(8 月号)～第 55 号 (3 月号)
常 呂	地域版	6 回	第 201 号(4 月号)～第 206 号(2 月号)
留辺蘂	地域版	4 回	第 46 号(5 月号) ～第 49 号 (1 月号)

- ②ホームページ・フェイスブック等による情報発信：随時
- ③必要に応じた北見市広報への寄稿対応（留辺蘂支所）  
寄稿回数：12 回 内容：寄附者の掲載、社協事業周知等

- (3) 自主財源造成事業  
 ・「ふれあいの夕べ」(本所)・「ふれあいパーティー」(常呂支所)  
 ※新型コロナウイルス感染拡大により中止
- (4) 共同募金運動への積極的な協力  
 ①共同募金運動の実施  
 ②歳末たすけあい運動の実施  
 ③北見市共同募金委員会の運営
- (5) 福祉団体事務・事業への協力

区 分	福 祉 団 体 名	団体数
本 所	北見市共同募金委員会・北見市共同募金委員会北見地区委員会	2 団体
端 野	北見市共同募金委員会端野地区委員会・北見市遺族会端野支部・北見身体障害者福祉協会端野支部・北見市老人クラブ連合会端野支部	4 団体
常 呂	北見市共同募金委員会常呂地区委員会・北見市遺族会常呂支部・北見市老人クラブ連合会常呂支部	3 団体
留辺蘂	北見市共同募金委員会留辺蘂地区委員会・北見市遺族会留辺蘂支部・北見市老人クラブ連合会留辺蘂支部・北見地区保護司会留辺蘂分区	4 団体

- (6) 備品貸出事業 ※車椅子は介護保険非該当者の方に貸出

区 分	貸 出 備 品 等	貸出件数
本 所	車椅子、行事用テント、高齢者疑似体験セット、プロジェクター他	56 件
常 呂	車椅子、浴槽台、チャイルドシート、ベビーベッド他	24 件
留辺蘂	車椅子・行事用テント	19 件

## II. 生活支援事業

### 1. 応急援護資金貸付事業

- (1) 応急援護資金の相談受付及び貸付業務  
 ・資金貸付状況

(単位：件・円)

区 分	本 所		端野支所		常呂支所		留辺蘂支所		計	
	件数	件数	件数	貸付金額	件数	件数	件数	貸付金額	件数	貸付金額
R4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内、生活保護申請者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R3	0	0	1	5,000	1	15,000	0	0	2	20,000
内、生活保護申請者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- (2) 関係機関との連携、連絡、調整等業務：適宜実施  
 (3) 償還金滞納者に関する借受人の属する世帯等調査ならびに償還勧奨業務

内 容	人数 (人)	金額 (円)
支払督促実施者	2	17,000
督促により償還した (完納)	2	17,000

### 2. 生活福祉資金貸付事業 (北海道社会福祉協議会受託事業)

- (1) 生活福祉資金及び特別生活資金の相談及び申請受付  
 ①資金別貸付状況

(単位：件・円)

資金種別 (年度)	福祉資金		教育支援資金		冬期資金	合 計
	福祉費	緊急小口	教育支援費	就学支度費		
R4	件 数	0	0	4	3	7
	貸付金額	0	0	7,596,000	495,000	8,091,000

R3	件数	0	0	3	3		6
	貸付金額	0	0	5,448,000	637,000		6,085,000

②特例資金貸付状況（新型コロナウイルス感染症の影響により減収した世帯への貸付）（単位：件・円）

資金種別 (年度)	特例 緊急小口	特例 総合支援 (生活支援費)	内 訳			合 計	
			初回	延長	再貸付		
R4	件数	92	99	99		191	
	貸付金額	18,400,000	53,850,000	53,850,000		72,250,000	
R3	件数	378	975	445	106	424	1,353
	貸付金額	74,500,000	529,530,000	242,100,000	57,255,000	230,175,000	604,030,000

③滞納世帯実態調査：随時

(2) 関係機関との連携、連絡、調整等事務

①北見市民生委員児童委員協議会（会長・事務局長）との打合せ

「生活福祉資金貸付事業にかかる民生委員の支援について」

時：令和5年3月17日

於：北見市民生委員児童委員協議会 事務局

(3) 償還滞納者に関する借受人及び借受人の属する世帯等調査ならびに償還勧奨業務：適宜実施

(4) 広報・周知

①社協だよりへの掲載

②ホームページ及びフェイスブックページへの掲載

(5) 会議・研修会への参加

開催年月日	内 容	場 所	参加者
令和4年8月8日 ～10月7日	令和4年度生活福祉資金貸付事業研修会【新任社協職員】	録画配信	3人
令和4年9月14日	新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付の債権管理事務費に関する説明会	オンライン	2人
令和4年11月10日	令和4年度生活福祉資金貸付事業研修会	オンライン	3人

### 3. 安心サポート事業

(1) 相談支援及び経済的援助

区 分	本 所		端野支所		常呂支所		留辺蘂支所	
	件数	経済的援助 給付金額	件数	経済的援助 給付金額	件数	経済的援助 給付金額	件数	経済的援助 給付金額
R4	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円
R3	1件	28,841円	0件	0円	0件	0円	0件	0円

### 4. 相談事業

(1) 福祉総合相談事業の実施（心配ごと相談）

※5. 自立支援センター事業の相談実績参照

## 5. 自立支援センター事業（北見市受託事業）

(1) 生活困窮、ひきこもり状態にある人等に関する総合相談及び支援

### ①相談件数

	電 話		来 所	訪 問	同 行	Eメール	LINE	合 計
		フリーダイヤル						
相談件数（新規）								
R4	243 件	7 件	55 件	2 件	0 件	8 件	29 件	337 件
R3	484 件		153 件	1 件	0 件	9 件	10 件	657 件
相談件数（延べ）								
R4	5,642 件	37 件	612 件	344 件	43 件	178 件	155 件	6,974 件
R3	6,589 件		988 件	235 件	37 件	248 件	43 件	8,140 件

### ②年代・性別内訳（新規）

		20代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
男 性	R4	3 人	19 人	29 人	24 人	25 人	17 人	24 人	30 人	171 人
	R3	3 人	53 人	66 人	67 人	56 人	44 人	34 人	38 人	361 人
女 性	R4	5 人	14 人	13 人	22 人	24 人	14 人	21 人	27 人	140 人
	R3	6 人	37 人	42 人	55 人	54 人	23 人	28 人	45 人	290 人
不 明	R4	0 人	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	25 人	26 人
	R3	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	6 人	6 人
合 計	R4	8 人	34 人	42 人	46 人	49 人	31 人	45 人	82 人	337 人
	R3	9 人	90 人	108 人	122 人	110 人	67 人	62 人	89 人	657 人

### ③相談経緯（新規相談）

	広報誌 (社協・市)	自立支援 センター チラシ	関係機関 からの紹介	知人や家族 からの紹介	インター ネット	メディア (新聞・ ニュース)	その他	合 計
R4	20 人	24 人	46 人	44 人	135 人	8 人	60 人	337 人
R3	11 人	5 人	76 人	175 人	326 人	16 人	48 人	657 人

※センターをどのような経緯で知ったかについて確認に行きつかなかった場合は、その他に計上

### ④相談内容（相談内容は重複しています）

相談内容	R4	R3
収入・生活費	542 件	1,280 件
家賃やローンの支払い	411 件	1,108 件
税金や公共料金等の支払い	412 件	1,169 件
仕事上の不安やトラブル	334 件	1,117 件
住まい	146 件	181 件
病気や健康、障がい	146 件	98 件
仕事探し、就職	141 件	162 件
債務	84 件	69 件
家族との関係	62 件	55 件
介護	22 件	12 件
ひきこもり・不登校	26 件	31 件
食べるものがない	18 件	22 件
DV・虐待	13 件	7 件
子育て	6 件	12 件
地域との関係	5 件	3 件

その他（主に生活福祉資金特例貸付、住居確保給付金について）	517 件	1,305 件
合 計（延件数）	2,885 件	6,631 件

⑤支援プラン策定状況

（単位：件）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	R4	R3
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
支援プラン作成件数		4	2	6	4	2	6	2	7	5	3	5	8	54	69
支援プラン内容内訳（重複）	住居確保給付金	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	22
	家計改善支援事業	0	0	5	2	1	1	1	3	2	1	2	2	20	17
	就労準備支援事業	1	0	1	2	1	4	1	3	3	1	3	4	24	17
	自立相談支援事業による就労支援	0	1	2	1	1	0	0	1	0	1	1	0	8	16
	学習支援事業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	9
	生活保護受給者等就労自立促進事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活福祉資金等による貸付	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	5	33

⑥住居確保給付金申請受付状況

	受付件数	内 訳				
		初回申請 (1~3ヶ月)	延長 (4~6ヶ月)	再延長 (7~9ヶ月)	再々延長 (10~12ヶ月)	再支給
R4	30 件	13 件	9 件	4 件		4 件
R3	36 件	13 件	7 件	4 件	3 件	9 件

(2) 家計改善支援の実施 (1) のとおり

(3) 就労支援の実施 (1) のとおり

(4) アウトリーチ等の充実によるひきこもり支援事業の実施

①対象者像に合わせた柔軟な相談対応や訪問等による積極的な支援の実施

1. ひきこもり支援の状況

区 分	R4	R3
支援件数	42 件	41 件
過年度継続者	30 件	13 件
新規相談者	12 件	28 件

2. 生活困窮・ひきこもり等の支援に関する実態把握

北見市民を対象としたひきこもりに関する実態調査への協力

ア. 第1回打合せ 時：令和4年9月2日 於：北見市 出席者：2人

イ. 第2回打合せ 時：令和4年11月10日 於：オンライン 出席者：2人

3. ひきこもり支援にかかる環境整備

1) パフレットの作成及び配布（令和4年9月）

2) 媒体を活用した普及・啓発

①広報きたみへの掲載

②社協だよりへの掲載

③ホームページ及びフェイスブックページへの掲載

4. NPO法人ワークフェアによる就労準備支援事業やハローワークによる生活保護受給者等就労自立促進事業等との、より円滑な連携に向けた研修会等の実施

①就労準備支援事業における支援プログラムや活動内容の確認：随時

5. ひきこもり状態にある人及び家族等の支援に関する内部学習会の実施

①第1回

日時：令和4年12月13日 於：オンライン 参加者：8人  
 講師：特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク  
 理事長 田中 敦 氏  
 札幌市設立 当事者会&家族会よりどころ  
 ピアスタッフ M・H 氏

②第2回

日時：令和5年3月2日 参加者：4人  
 講師：特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク  
 理事長 田中 敦 氏

6. センター所在と役割の理解醸成に向けた取り組み

①地元広報誌への広告掲載

ア. 臨時相談日のご案内（令和4年10月12日、12月2日、令和5年2月3日）

②市内コンビニエンスストアへのセンターパンフレット設置

ア. ローソン ×21箇所（令和4年11月22日）

イ. セコマ ×20箇所（令和4年11月22日）

ウ. セブンイレブン ×29箇所（令和4年11月25日）

③北見市公営住宅への回覧板によるセンターリーフレットの回覧

北見自治区公営住宅への回覧板によるセンターリーフレットの周知（令和5年3月15日）

④北見市公営住宅住民への周知

端野自治区、常呂自治区、留辺蘂自治区公営住宅掲示板へのセンターリーフレットの掲示（令和5年3月27日）

7. 利用しやすいと感じていただける相談窓口とするための取り組み

①臨時相談の実施

日時：令和4年10月20日・30日、12月10日・21日、令和5年2月14日26日

②フリーダイヤルを活用した相談受付の開始（令和4年9月2日）

(5) ケース検討会議・支援調整会議の開催

(単位：件)

開催年月日	ケース検討会議			支援調整会議			参加者
	ケース検討内容			プラン検討内容			
	新規	継続	終結	新規	更新	評価	
令和4年4月26日	4	5	2	3	1	3	①②③④ 書面決議：⑤
令和4年5月25日	0	9	2	0	2	4	①②③④ 書面決議：⑤
令和4年6月30日	4	7	3	4	2	5	①②③④
令和4年7月28日	2	6	0	2	2	2	①②③④
令和4年8月29日	0	9	2	0	2	4	①②③④
令和4年9月30日	3	9	1	3	3	4	①②③④
令和4年10月25日	0	12	0	0	2	2	①②③④
令和4年11月28日	3	13	1	3	4	5	①②③④
令和4年12月26日	1	13	2	1	4	6	①②③④
令和5年1月30日	0	12	1	0	3	4	①②③④
令和5年2月27日	1	10	3	1	4	7	①②③④
令和5年3月23日	3	10	3	2	6	9	①②③④⑤
<b>R4計</b>	<b>21</b>	<b>115</b>	<b>20</b>	<b>19</b>	<b>35</b>	<b>55</b>	
<b>R3計</b>	<b>14</b>	<b>58</b>	<b>16</b>	<b>25</b>	<b>44</b>	<b>74</b>	

参加者：①市保健福祉部保護課、②北見市自立支援センター、③NPO法人ワークフェア、  
 ④若者サポートステーション、⑤学習支援えぞりす

(6) 関係機関との連携及びネットワークの構築

①会議・研修会への参加

開催年月日	内容	場所	参加者
令和4年7月15日 ～10月31日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (家計改善支援事業従事者養成研修)	オンライン	1人
令和4年9月21日	財務局 多重債務相談等に係る勉強会	オンライン	1人
令和4年10月7日	第1回 北海道困窮者支援プラットフォーム整備検討委員会	オンライン	1人
令和4年10月20日	第1回 北海道困窮者支援プラットフォーム整備事業 全体意見交換会	オンライン	1人
令和4年11月25日	第2回北見市生活困窮者自立支援ネットワーク会議	北見市役所	2人
令和4年11月25日	南部地区地域包括支援センター圏域サービス事業所等事例検討会	オンライン	1人
令和4年12月8日 ～12月9日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (ブロック別研修：北海道・東北ブロック)	オンライン	1人
令和5年1月20日	第2回 北海道困窮者支援プラットフォーム整備検討委員会	札幌市	1人
令和5年1月26日	リスタート・ケータイ サービス内容変更説明会	オンライン	1人
令和5年1月31日	オホーツク若者サポートステーション若者応援団の皆様と大いに語る交流会	NPO 法人 ワークフェア	1人
令和5年2月20日	第1回女性支援ネットワーク会議	NPO 法人 ワークフェア	2人
令和5年2月20日 ～2月27日	ひきこもり支援機関関係職員等研修会	動画配信	1人
令和5年2月27日	居住支援関係者交流会	NPO 法人 ワークフェア	2人

②オホーツク管内生活困窮者自立相談支援事業担当者意見交換会への参加

時：令和4年11月18日 於：紋別市生活自立支援サポートセンター 参加者：1人

【出席者】

- (主管) 紋別市生活自立支援サポートセンター (紋別市社会福祉協議会) 【担当地域：紋別市】
- 網走市生活サポートセンターらいと (網走市社会福祉協議会) 【担当地域：網走市】
- オホーツク相談センターふくろう (NPO 法人ワークフェア) 【担当地域：管内15町村】
- 自立支援センター (北見市社会福祉協議会) 【担当地域：北見市】

③就労困難者に対する支援の実施：随時

④職業紹介事業者との連携：随時

⑤オホーツク管内への移住者の情報共有及び支援引継：随時

## 6. 法人後見事業

(1) 後見人等の受任 (新規受任分)

No.	対象者	区分	審判確定日	備考
1	71歳・男性 (在宅)	補助	令和4年4月9日	
2	84歳・女性 (施設)	保佐	令和4年4月27日	
3	85歳・男性 (在宅)	補助	令和4年5月11日	
4	85歳・女性 (在宅)	補助	令和4年5月11日	
5	95歳・女性 (施設)	後見	令和4年5月30日	

6	90歳・男性（施設）	後見	令和4年6月4日	
7	83歳・男性（施設）	補助	令和4年6月16日	
8	88歳・女性（病院）	後見	令和4年6月21日	
9	84歳・男性（施設）	補助	令和4年7月2日	
10	72歳・男性（施設）	後見	令和4年7月16日	
11	91歳・女性（施設）	後見	令和4年7月20日	
12	88歳・男性（施設）	後見	令和4年8月18日	
13	56歳・男性（施設）	保佐	令和4年11月5日	※社会福祉士受任相当
14	88歳・女性（在宅）	補助	令和4年12月1日	
15	73歳・男性（施設）	後見	令和5年1月20日	
16	96歳・女性（施設）	後見	令和5年2月17日	
17	82歳・男性（施設）	補助	令和5年3月1日	
18	61歳・女性（在宅）	補助	令和5年3月1日	
19	75歳・男性（施設）	後見	令和5年3月2日	
20	88歳・女性（施設）	後見	令和5年3月3日	
21	97歳・女性（在宅）	後見	令和5年3月16日	
22	76歳・女性（施設）	保佐	令和5年3月18日	
23	34歳・男性（施設）	保佐	令和5年3月30日	
24	31歳・男性（施設）	保佐	令和5年3月30日	
25	24歳・男性（施設）	保佐	令和5年3月30日	

(2) 後見監督人の受任（新規受任分）

No.	対象者	区分	審判確定日	備考
1	60歳代 男性（施設）	後見	令和4年5月12日	
25	70歳代 男性（施設）	保佐	令和4年8月9日	

【後見人等受任内訳（実数）】

申立者	件数
親族	8件
本人	8件
後見人等	2件
市長	48件
計	66件

類型	件数
後見	36件
保佐	20件
補助	10件
計	66件

所在	件数
施設	52件
病院	6件
在宅	8件
計	66件

年代	件数
60歳未満	6件
60歳代	7件
70歳代	16件
80歳代	27件
90歳以上	10件
計	66件

（内訳）継続受任件数 51 件＋新規受任件数 25 件－市民による個人受任への移行 2 件－死亡 7 件  
－転居による終了 1 件＝66 件

【後見等監督人受任内訳】

類型	件数
後見	4件
保佐	1件
補助	0件
計	5件

所在	件数
施設	5件
病院	0件
在宅	0件
計	5件

年代	件数
60歳未満	0件
60歳代	1件
70歳代	3件
80歳代	0件
90歳以上	1件
計	5件

（内訳）継続受任件数 4 件＋新規受任件数 2 件－終了 1 件（死亡による）＝5 件

(3) 法人後見支援員の登録と活動支援

①法人後見支援員登録者数：56人（うちR4新規登録者数：5人） ②活動者数：28人



(4) 【新規事業】法人による任意後見、事務委任契約等受任体制整備の検討

①内部学習会の実施

回数	実施日・方法	内容等
第1回	令和4年11月24日 総合福祉会館	【内部研修】 内容：任意後見制度について 参加者：4人
第2回	令和5年1月19日 生活支援課事務所内	【内部研修・協議】 内容：任意後見制度、事務委任契約の概要等について 参加者：4人
第3回	令和5年3月2日 オンライン	【職員研修】 講師：弁護士・司法書士・社会福祉協議会職員等 内容：任意後見・補助・保佐等の相談体制強化・広報啓発事業（厚生労働省委託）による、福祉関係者のための任意後見の基礎知識 参加者：2人
第4回	令和5年3月3日 オンライン	【職員研修】 講師：最高裁判所 事務総局課長・厚生労働省職員・他市職員等 内容：権利擁護支援シンポジウム（適切な後見人等の選任・交代と担い手確保・育成の推進について） 参加者：2人

②関係機関との連携を目的とした説明会への参加

回数	開催年月日	内容等
第1回	令和4年6月14日	内容：成年後見制度中核機関の設置及び新たな機能、運用等に関する説明会 参加者：1人

7. 北見地域成年後見中核センター事業（北見市受託事業）

※北見地域成年後見中核センターを「中核機関」と表記しています

(1) 成年後見制度に係る相談及び支援

①相談実績（新規）

(件)

相談方法	R4 計	(内 訳)					R3 計
		北見市	訓子府町	置戸町	市外	不明	
電 話	79	62	0	1	3	13	90
来 所	46	37	0	0	6	3	39
訪 問	9	3	4	2	0	0	0
メール	2	2	0	0	0	0	
合 計	136	104	4	3	9	16	129

※斜線＝これまでの相談傾向等により、集計項目を見直した項目

②相談者内訳

(件)

相談者	R4 計	(内 訳)					R3 計
		北見市	訓子府町	置戸町	市外	不明	
本人	12	8	0	0	0	4	12
配偶者	7	6	0	0	0	1	5
家族・親族	48(1)	34	0	1(1)	7	6	40
基幹相談支援センター	0	0	0	0	0	0	
障がい者相談支援センター	1	0	0	0	0	1	0
自立支援センター	0	0	0	0	0	0	
居宅介護支援事業所	8	8	0	0	0	0	15

地域包括支援センター	18	18	0	0	0	0	18
障がい者支援事業所	0	0	0	0	0	0	1
社会福祉協議会	2	1	0	0	1	0	
金融機関	2(3)	1(3)	0	0	0	1	5(12)
福祉施設	7(1)	5	0	(1)	1	1	4
医療機関	2(3)	2(2)	0	(1)	0	0	4(4)
家庭裁判所	0	0	0	0	0	0	0
専門職(弁護士・司法書士等)	1	1	0	0	0	0	0
市民後見人	0	0	0	0	0	0	0
市役所・町役場	27	20	4	3	0	0	21
その他	1	0	0	0	0	1	4
合計	136(8)	104(5)	4	4(3)	9	15	129(16)

※( ) = 本人・親族に対してセンターへの相談を紹介した件数

③相談内容

(件)

相談内容(重複あり)	R4計	(内 訳)					R3計
		北見市	訓子府町	置戸町	市外	不明	
法定後見制度概要	86	69	0	1	6	10	
任意後見制度概要	37	30	0	0	1	6	30
首長申立てに関する事	1,355	1,278	42	29	3	3	1,133
本人/親族申立	164	158	0	1	4	1	
申立書類	114	101	5	5	0	3	208
申立費用	21	17	1	0	2	1	46
後見等候補者	39	30	0	2	6	1	74
後見人の役割(財産)	31	26	0	1	3	1	
後見人の役割(身上)	11	8	0	1	1	1	
後見人等の活動報酬	13	9	0	1	2	1	
権利侵害・虐待	14	14	0	0	0	0	12
遺産相続	25	22	0	0	2	1	38
不動産処分	11	7	0	0	2	2	41
保証人等・身元引受人	2	2	0	0	0	0	23
預金手続等	38	29	0	5	2	2	112
入院・入所契約等	17	14	0	1	0	2	
後見人等への苦情、要望	92	89	0	0	3	0	28
日常生活自立支援事業	6	6	0	0	0	0	14
受任調整・マッチング	84	79	5	0	0	0	
養成研修、各種研修会	189	181	0	0	8	0	300
日程調整を含む会議・打合せ	229	180	19	24	5	1	313
その他	270	236	13	10	8	3	197
合計	2,848	2,585	85	81	58	39	2,569

※斜線=これまでの相談傾向等により、集計項目を見直した項目

(2) 意思決定支援に向けた取り組みの推進

決定審判前に本人と受任候補者との面談及び同意を得る過程(マッチング)の試行  
マッチング試行件数: 20件

(3) 苦情受付対応窓口の設置及び対応

受付対応件数：1件

(4) 後見制度利用促進に向けた実態調査

置戸町、訓子府町関係機関職員を対象とした成年後見制度に関する状況等調査

① 【置戸町】 調査期間：令和4年8月1日～8月19日 回答数：21ヶ所（回答率100%）

② 【訓子府町】 調査期間：令和4年9月1日～9月21日 回答数：42ヶ所（回答率93.33%）

(5) 成年後見制度の普及啓発

①周知・発信

a. ホームページへの掲載

b. フェイスブックページへの掲載

c. 権利擁護支援ネットワークニュースレターの発行

	掲載年月日	掲載内容
1	令和4年7月29日	1. 北見地域成年後見中核センター運営開始 2. 釧路家庭裁判所北見支部長より着任のご挨拶 3. 北見地域成年後見中核センターの機能・役割 4. 令和3年度成年後見支援センター実績（抜粋）
2	令和5年1月31日	1. 市民後見人フォローアップ研修会（日常生活自立支援事業生活支援員研修会）開催について 2. 第7期 北見市市民後見人養成研修開催報告 3. 「医療機関、福祉施設における身元引受人、保証人等の取扱いに関する実態調査」集約結果 4. 専門職相談について

d. 社協だよりへの掲載

(6) 市民後見人の養成と活動支援

①市民後見人養成研修の開催

時：令和4年8月25日～10月7日

於：総合福祉会館 受講生：18人

	実施日・場所	講義内容	講師等
第1講	令和4年8月25日 総合福祉会館	「開講式」  「受講生スピーチ」 「市民後見概論」	北見市社会福祉協議会 会長 五十嵐 俊啓 北見市長 辻 直孝氏 (代理 保健福祉部長 武田雅弘氏) 東京大学 大学院教育学研究科 特任専門職員 東 啓二氏
第2講	令和4年8月29日 総合福祉会館	「成年後見概論」  「地域福祉Ⅰ」 (北見自治区の現状)	木名瀬総合法律事務所 弁護士 木名瀬 広暁氏 北見市保健福祉部総務課 計画調整係長 如澤 宏明氏
第3講	令和4年9月1日 総合福祉会館	「地域実習Ⅰ」 (家庭裁判所 講話) 「後見制度の実務」 (書式・書類作成)	釧路家庭裁判所北見支部 家庭裁判所書記官 相原 慰徳氏 上野栄一行政書士事務所 行政書士 上野 栄一氏
第4講	令和4年9月5日 総合福祉会館	「財産法の基礎」  「家族法の基礎」	浦澤法律事務所 弁護士 浦澤 佳弘氏 永井法律事務所 弁護士 永井 理矢子氏
第5講	令和4年9月8日 総合福祉会館	「関係制度Ⅰ」 (介護保険制度・高齢者福祉施策)	北見市保健福祉部介護福祉課 高齢者支援係長 笠川 大将氏 総務係 斉藤 大氏

第6講	令和4年9月12日 総合福祉会館	「関係制度Ⅱ（生活保護・困窮者対策）」 「関係制度Ⅲ（障がい者福祉施策）」	北見市保健福祉部保護課 保護第3係長 川島 士氏 北見市保健福祉部 障がい福祉課総務係長 木村 孝志氏
第7講	令和4年9月15日 総合福祉会館	「地域福祉Ⅱ（地域包括ケアシステム・地域包括支援センターの役割）」 「対象者の理解Ⅰ（高齢者・認知症の理解）」	北見市南部地区地域包括支援センター南部 坂井 大地氏  (株)エムリンクホールディングス 取締役事業部長 本見 綾子氏
第8講	令和4年9月26日 総合福祉会館	「対象者の理解Ⅱ（知的障がい者の理解）」 「対象者の理解Ⅲ（精神障がい者の理解）」	北見地域基幹相談支援センター ささえーる センター長 串崎 聡氏  北見赤十字病院精神保健対策推進室 精神保健福祉士 伊藤 智美氏
第9講	令和4年9月29日 総合福祉会館	「権利擁護の理念（意思決定支援）」  「対人援助の基礎」	公益社団法人北海道社会福祉士会 オホーツク地区支部 (社会福祉法人津別町社会福祉協議会) 社会福祉士 立花 さおり氏 一般社団法人北海道精神保健福祉士協会 道北ブロック (医療法人社団拓美会 玉越病院) 認定精神保健福祉士 岩間 孝介氏
第10講	令和4年10月3日 総合福祉会館	「地域福祉Ⅲ（社会福祉協議会の取組みⅠ）」 「地域福祉Ⅳ（社会福祉協議会の取組みⅡ）」 「後見活動の実際」	社会福祉法人北見市社会福祉協議会 生活支援課成年後見係 島田 剛・新谷 真由 社会福祉法人北見市社会福祉協議会 生活支援課法人後見係 君野 亜朱香 きたみ市民後見人の会 会長 神田 国昭氏
第11講	令和4年10月7日 総合福祉会館	「任意後見制度」  「受講生スピーチ」 「修了式」	北見公証役場 公証人 高橋 誠氏 北見市社会福祉協議会 会長 五十嵐 俊啓  北見市長 辻 直孝氏

## ②市民後見人向けフォローアップ講座の開催

実施日・場所	研修内容
令和4年7月25日 総合福祉会館	市民後見人フォローアップ講座（日常生活自立支援事業 生活支援員研修） ①事業説明 「日常生活自立支援事業の概要について」 「生活支援員の業務と活動を行う上での留意点」 ②ケース報告・意見交換
令和4年11月9日 津別町役場 (オンライン併用)	令和4年度オホーツク管内市民後見人活動交流会 ①基調講演「コロナ禍における意思決定支援」 講師：株式会社エムリンクホールディングス 取締役事業部長 本見 綾子氏 ②市民後見人による受任報告会

## (7) 運営委員会及び審査検討会の開催

### ①北見地域成年後見中核センター運営委員会委員・審査検討会委員

#### 【構成団体・機関】

釧路弁護士会、釧路司法書士会（公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート釧路支部）、北海道社会福祉士会オホーツク地区支部、訓子府町地域ケア会議、置戸町地域ケア会議、北見市民生委員児童委員協議会、北見市地域包括支援センター連絡協議会、北見市障がい者相談支援センター、日本赤十字社北見赤十字病院、北見地域介護支援専門員連絡協議会、一般社団法人北海道精神保健福祉士協会道北ブロック

### ②オブザーバー：釧路家庭裁判所北見支部（運営委員会のみ）

### ③会議実施方法：参集またはオンラインにより開催

【運営委員会】

	開催日・場所等	議 題
第1回	令和4年5月16日 総合福祉会館 委員出席者数：11人	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 北見地域成年後見中核センター運営委員会 委員長及び副委員長の選任</li> <li>2. 成年後見制度中核機関の設置及び新たな機能、運用等に関する説明会の開催について</li> <li>3. 令和4年度事業スケジュールについて</li> <li>4. 北見地域定住自立圏共生ビジョンに基づく美幌町、津別町との連携に関する協議経過等</li> </ol>
第2回	令和4年6月21日 オンライン会議 委員出席者数：11人	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運営委員、審査検討委員の欠員に伴う新たな委員の選任について(置戸町地域ケア会議選出委員)</li> <li>2. 中核機関の設置及び相談窓口等にかかる広報について 置戸町、訓子府町地域ケア会議による協議経過（ホームページ等、外部専門職相談）</li> <li>3. 成年後見等受任団体に対する説明会の開催結果、及び本人と受任候補者との事前面談（マッチング機能）に関する試行について</li> <li>4. 令和4年度 第1回市民後見人フォローアップ研修について</li> <li>5. 令和4年度（第7期）市民後見人養成研修について</li> </ol>
第3回	令和4年7月19日 オンライン会議 委員出席者数：12人	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和4年度（第7期）北見市市民後見人養成研修開催に係る進捗について</li> <li>2. 1次相談機関及び中核機関（2次相談）の設置等に関する広報について(パンフレット、ホームページ)</li> <li>3. 置戸町、訓子府町関係機関職員を対象とした成年後見制度に関する状況等調査の実施について</li> <li>4. 北見地域定住自立圏共生ビジョンに基づく美幌町、津別町との連携に関する協議経過について</li> <li>5. 審査検討会における職性検討について</li> </ol>
第4回	令和4年9月20日 オンライン会議 委員出席者数：11人	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 権利擁護支援ネットワークニュースレターの発行について</li> <li>2. 令和4年度（第7期）市民後見人養成研修について（進捗報告）</li> <li>3. 置戸町、訓子府町関係機関職員を対象とした成年後見制度に関する状況等調査について（進捗報告）</li> <li>4. 令和4年度 オホーツク管内市民後見人活動交流会について</li> <li>5. 北見地域（北見市、置戸町、訓子府町）における成年後見制度利用支援事業実施要綱の整合性について</li> <li>6. 権利擁護支援ネットワークの醸成に向けて 成年後見受任団体等の活動理解について 一般社団法人 法人後見センター夢ふうせん 代表理事 本見 研介 様 一般社団法人 北海道成年後見支援センター（行政書士会） オホーツク支部長 横内 寿治 様 釧路家庭裁判所北見支部より</li> </ol>
第5回	令和4年11月15日 オンライン会議 委員出席者数：12人	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和4年度北見市市民後見人養成研修開催結果について</li> <li>2. マッチング試行経過について</li> <li>3. 外部専門職相談対応結果について</li> <li>4. 置戸町、訓子府町を対象とした成年後見制度に関する状況等調査結果及び傾向等並びに展開案について</li> </ol>
第6回	令和5年2月21日 オンライン会議 委員出席者数：10人	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 権利擁護支援ネットワークニュースレターの発行について</li> <li>2. 令和4年度北見市市民後見人養成研修開催結果等について</li> <li>3. 成年後見制度利用促進に関する会議の開催について</li> <li>4. 視察受け入れ対応について（網走市社会福祉協議会 生活サポートセンター “らいと”）</li> <li>5. 北見地域定住自立圏共生ビジョンに基づく津別町との連携について</li> </ol>

第7回	令和5年3月14日 オンライン会議 委員出席者数：10人	1. 令和4年度相談実績について（令和4年4月～令和5年1月） 2. 令和5年度事業計画（案）について 3. 令和5年度運営委員会、審査検討会開催日程（案）について
-----	------------------------------------	--

【審査検討会】

	開催日・場所等	議 題
第1回	令和4年5月16日 総合福祉会館 委員出席者数：11人	①81歳女性 高齢者 (病院) 市長による保佐開始の申立て ②70歳男性 高齢者 (病院) 市長による後見開始の申立て ③87歳女性 高齢者 (病院) 市長による後見開始の申立て ④90歳女性 高齢者 (在宅) 市長による後見開始の申立て ⑤71歳男性 高齢者 (病院) 市長による後見開始の申立て ⑥76歳男性 高齢者 (病院) 親族による後見開始の申立て ⑦83歳男性 高齢者 (施設) 補助人変更（辞任・選任）の申立て
第2回	令和4年6月21日 オンライン会議 委員出席者数：11人	①55歳男性 知的障がい者 (在宅) 市長による保佐開始の申立て ②84歳男性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ③81歳男性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ④81歳男性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ⑤78歳男性 高齢者 (病院) 市長による後見開始の申立て ⑥60歳男性 高齢者 (病院) 市長による後見開始の申立て
第3回	令和4年7月19日 オンライン会議 委員出席者数：10人	①93歳女性 高齢者 (病院) 置戸町長による後見開始の申立て
第4回	令和4年8月23日 オンライン会議 委員出席者数：11人	①64歳女性 精神障がい者 (病院) 市長による後見開始の申立て ②82歳男性 高齢者 (病院) 親族による補助開始の申立て
第5回	令和4年9月20日 オンライン会議 委員出席者数：10人	①88歳女性 高齢者 (在宅) 市長による補助開始の申立て ②49歳男性 精神障がい者 (病院) 市長による後見開始の申立て ③79歳男性 高齢者 (在宅) 市長による後見開始の申立て ④69歳男性 高齢者 (施設) 町長による後見開始の申立て
第6回	令和4年10月18日 オンライン会議 委員出席者数：11人	①72歳男性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ②61歳女性 知的障がい者 (在宅) 本人（代理人）による補助開始の申立て
第7回	令和4年11月15日 オンライン会議 委員出席者数：12人	①75歳女性 高齢者 (病院) 市長による保佐開始の申立て ②86歳男性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ③74歳男性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ④87歳女性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ⑤76歳女性 高齢者 (在宅) 市長による後見開始の申立て
第8回	令和4年12月20日 オンライン会議 委員出席者数：10人	①95歳女性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ②67歳女性 高齢者 (病院) 市長による保佐開始の申立て ③34歳男性 知的障がい者 (施設) 市長による保佐開始の申立て ④30歳男性 知的障がい者 (施設) 市長による保佐開始の申立て ⑤24歳男性 知的障がい者 (施設) 市長による保佐開始の申立て ⑥44歳女性 精神障がい者 (病院) 市長による保佐開始の申立て
第9回	令和5年1月17日 オンライン会議 委員出席者数：11人	①75歳男性 高齢者 (施設) 訓子府町長による補助開始の申立て ②68歳男性 高齢者 (病院) 市長による後見開始の申立て ③66歳男性 高齢者 (病院) 市長による保佐開始の申立て ④81歳女性 高齢者 (在宅) 市長による保佐開始の申立て ⑤96歳女性 高齢者 (在宅) 市長による後見開始の申立て ⑥87歳男性 高齢者 (病院) 市長による補助開始の申立て
第10回	令和5年2月21日 オンライン会議 委員出席者数：11人	①77歳女性 高齢者 (施設) 市長による保佐開始の申立て ②85歳女性 高齢者 (在宅) 市長による保佐開始の申立て ③90歳男性 高齢者 (在宅) 市長による後見開始の申立て ④90歳女性 高齢者 (在宅) 市長による後見開始の申立て
第11回	令和5年3月14日 オンライン会議 委員出席者数：10人	①90歳男性 高齢者 (施設) 訓子府町長による後見開始の申立て ②82歳男性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ③44歳男性 精神障がい者 (施設) 市長による補助開始の申立て ④61歳女性 身体障がい者 (施設) 市長による後見開始の申立て

第12回	令和5年3月23日 オンライン会議 委員出席者数：12人	①76歳女性 高齢者 (在宅) 市長による保佐開始の申立て ②90歳女性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ③69歳男性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ④49歳男性 精神障がい者 (病院) 市長による保佐開始の申立て ⑤72歳男性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て ⑥92歳女性 高齢者 (施設) 市長による後見開始の申立て
審査件数計		計53件(参考：令和3年度44件) (内訳：北見市長45件、訓子府町長3件、置戸町長1件 本人代理人1件、親族2件、補助人1件) マッチング審議件数：37件

(8) 専門職による無料相談の実施

	実施日・場所	専門職性	概要
第1回	令和4年10月26日 オンライン (iPad) (自宅)	弁護士	「20年以上別居している妻との離婚、及び任意後見制度利用について」 相談者：市内在住 80代 男性
第2回	令和4年10月26日 オンライン (総合福祉会館)	弁護士	「法定後見制度、任意後見制度と家族信託の違いについて」 相談者：市内在住 60代 男性

(9) 成年後見家事審判申立てに係る手続支援

(件)

内 容	R4	(内 訳)			R3
		北見市	訓子府町	置戸町	
首長申立新規受付数 (a)	54	49	3	2	45
本人・親族申立て支援件数(b)	3	3	0	0	6
申立支援総数 (a+b)	57	52	3	2	51

(10) 会議・研修会への出席

①会議

開催日	会議名・場所・参加者数
令和4年4月25日	第2回北見地域定住自立圏共生ビジョンに基づく1市2町協議 (北見市・美幌町・津別町) 場所：北見市役所 出席者：2人
令和4年5月13日	訓子府町地域ケア会議 (個別ケース検討会議) 場所：訓子府町総合福祉センター 出席者：2人
令和4年6月8日	置戸町地域ケア会議 (中核機関運営関連) 場所：置戸町地域福祉センター 出席者：2人
令和4年6月20日	訓子府町地域ケア会議 (中核機関運営関連) 場所：訓子府町総合福祉センター 出席者：2人
令和4年6月29日	第1回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会 (北見市社協・紋別市社協・大空町社協・美幌町社協・津別町社協) 場所：美幌町しゃきっとプラザ 出席者：2人
令和4年7月13日	置戸町地域ケア会議 (中核機関運営関連) 場所：置戸町地域福祉センター 出席者：2人
令和4年7月20日	第2回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会 (北見市社協・紋別市社協・大空町社協・美幌町社協・津別町社協) 場所：大空町地域福祉センター 出席者：1人
令和4年7月21日	訓子府町地域ケア会議 (個別ケース検討会議) 場所：訓子府町総合福祉センター 出席者：1人
令和4年8月22日	訓子府町地域ケア会議 (第2回権利擁護部会) 場所：訓子府町公民館 出席者：1人
令和4年9月6日	地域ケア個別会議 場所：北見市役所 出席者：1人
令和4年9月14日	置戸町地域ケア会議 (中核機関運営関連) 場所：置戸町地域福祉センター 出席者：1人
令和4年10月5日	北見地域定住自立圏共生ビジョンに基づく連携協議 (北見市・津別町・津別町社会福祉協議会・中核機関) 場所：北見市役所 出席者：1人

令和4年10月12日	地域個別ケア会議 場所：南部地区包括支援センター 出席者：1人
令和4年11月2日	第4回情報交換会 場所：オンライン（ZOOM） 出席者：1人（※第3回は欠席）
令和4年11月7日	訓子府町地域ケア会議（個別ケース会議） 場所：訓子府町総合福祉センター 出席者：1人
令和4年11月9日	置戸町地域ケア会議（中核機関運営関連） 場所：置戸町地域福祉センター 出席者：1人
令和4年11月18日	北見地域定住自立圏共生ビジョンに基づく連携協議 （北見市・津別町・津別町社会福祉協議会・中核機関） 場所：北見市役所 出席者：2人
令和4年11月29日	釧路家庭裁判所北見支部 令和4年度家事関係機関との連絡協議会 場所：オンライン（Zoom） 出席者：1人
令和4年12月23日	訓子府町地域ケア会議（第3回権利擁護部会） 場所：訓子府町公民館 出席者：1人
令和5年1月12日	個別ケア会議 場所：南部地区包括支援センター 出席者：1人
令和5年1月18日	訓子府町地域ケア会議（個別ケース検討会議） 場所：訓子府町総合福祉センター 出席者：1人
令和5年2月10日	個別ケア会議 場所：置戸町地域福祉センター 出席者：1人
令和5年2月20日	個別ケア会議 場所：南部地区包括支援センター 出席者：1人
令和5年2月27日	地域ケア会議（全体会議） 場所：訓子府町公民館 出席者：2名
令和5年3月13日	個別ケア会議 場所：総合福祉会館 出席者：2人
令和5年3月23日	令和4年度「北見市高齢者等支援ネットワーク」会議 （兼 北見市地域ケア推進会議）場所：北見芸術文化ホール 出席者：1名
令和5年3月28日	個別ケア会議 場所：北見市役所 出席者：1人

## ②研修会

開催日・方法	会議名・参加者数
令和4年8月3日	厚生労働省委託オンライン研修 「包括的支援体制と地域共生社会・共生社会の実現に向けた総合研修～重層的支援体制整備事業と事業の先にあるもの～」 場所：オンライン研修 参加者：1人
令和4年11月24日	内部研修 任意後見制度について 場所：総合福祉会館 参加者：3人

## (11) 権利擁護支援地域連携ネットワーク醸成に関する会議等（中核機関主催）

開催日・方法	会議名・参加者数
令和4年5月23日	成年後見制度中核機関の設置及び新たな機能、運用等に関する説明会開催に向けた打ち合わせ（家裁・北見市・中核機関） 場所：釧路家庭裁判所北見支部 参加者8人（うち中核2人）
令和4年5月23日	中核機関情報集約機能に関する打ち合わせ（北見市・中核機関） 場所：総合福祉会館 参加者：6人（うち中核機関職員2人）
令和4年6月14日	成年後見制度中核機関の設置及び新たな機能、運用等に関する説明会（受任団体対象） 場所：総合福祉会館 参加者：19人（うち中核機関職員3人）
令和4年10月25日	北見市地域成年後見中核センター事務局会議（訓子府町・置戸町・中核機関） 場所：訓子府町総合福祉センター 参加者：6人（うち中核機関職員2人）
令和4年11月18日	北見地域成年後見中核センター第1回委員長・副委員長会議 場所：オンライン 参加者：3人（うち中核機関職員1人）



令和5年2月28日	北見地域成年後見中核センター事務局会議（訓子府町・置戸町・中核機関） 場所：オンライン 参加者：8人（うち中核機関職員3人）
令和5年3月1日	成年後見制度中核機関運営に関する事務局会議 （釧路家庭裁判所北見支部・北見市・津別町・津別町社会福祉協議会・中核機関） 場所：オンライン 参加者：12人（うち中核機関職員3人）
令和5年3月6日	権利擁護支援地域連携ネットワーク会議（自立支援センター・地域包括支援センター・障がい者相談支援センター・中核機関） 場所：総合福祉会館 参加者：7人（うち中核機関職員3人）
令和5年3月24日	北見地域成年後見中核センター第2回委員長・副委員長会議 場所：総合福祉会館 参加者：5人（うち中核機関職員3人）

(12) 研修会等講師対応

①北見市地域包括支援センター連絡協議会主催

令和4年度社会福祉士部会研修会

「権利擁護支援地域連携ネットワークと中核機関の役割等について」

時：令和4年7月22日 方法：オンライン（Zoom）

②北見地域介護支援専門員連絡協議会研修会

「成年後見制度～ケアマネジャーとしての関わり～」

時：令和5年1月11日 方法：オンライン（ZOOM）

(13) 視察対応

社会福祉法人網走市社会福祉協議会

時：令和5年1月27日 場所：総合福祉会館

(14) 苦情受付対応

時：令和4年5月17日 内容：受任者の対応等に関する苦情

(15) 情報開示請求への対応

時：令和4年8月2日 於：総合福祉会館

内容：北見市成年後見支援センター運営委員会議事録（令和3年度分）

## 8. 日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会受託事業）

(1) 福祉サービス利用援助等の実施

①日常生活自立支援事業に係る相談実績（延件数）

（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4合計	R3合計
高齢者等	13	27	35	34	30	28	34	31	61	24	47	62	426	514
知的障がい者等	110	55	75	107	89	95	93	89	62	45	52	45	917	821
障がい者等	9	5	4	14	48	34	25	13	44	37	31	36	300	378
不明・その他	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8
合計	133	87	116	155	167	157	152	133	167	106	130	143	1,646	1,721

②日常生活自立支援事業の実施

a. 利用者数

対象者	認知症高齢者	精神障がい者	知的障がい者	R4合計	R3合計
利用者数	5人	3人	4人	12人	12人

b. 年代別内訳

年代別	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
利用者数	0人	1人	0人	2人	2人	5人	1人	1人	12人

c. 支援回数内訳

支援回数	月2回	月1回	2ヶ月1回	月4回	合計
利用者数	6人	5人	1人	0人	12人

(2) 生活支援員の登録と活動支援

①生活支援員登録者

地区	北見	端野	常呂	留辺蘂	社協職員	合計
登録者人数	39人	2人	3人	3人	0人	47人

②契約状況

延契約者数：17件 契約解除者数：5人（うち成年後見制度への移行2件）

(3) 研修会の開催

・生活支援員研修会の開催

日時：令和4年7月25日 方法：参集とオンラインの併用 参加者：40人

（うち12人がオンライン）

### Ⅲ. 在宅福祉事業

#### 1. ヘルパーステーション（介護保険事業他）

##### (1) 介護保険事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の実施

種別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	北見	804人	5,957回	7,028時間30分
	端野	138人	960回	1,129時間30分
	常呂	67人	482回	523時間00分
	留辺蘂	118人	742回	774時間30分
	計	1,127人	8,141回	9,455時間30分
総合事業	北見	686人	3,359回	3,604時間30分
	端野	85人	389回	391時間00分
	常呂	211人	1,072回	1,154時間00分
	留辺蘂	120人	584回	584時間30分
	計	1,102人	5,404回	5,734時間00分
合計	北見	1,490人	9,316回	10,633時間00分
	端野	223人	1,349回	1,520時間30分
	常呂	278人	1,554回	1,677時間00分
	留辺蘂	238人	1,326回	1,359時間00分
	計	2,229人	13,545回	15,189時間30分
R3	北見	1,679人	11,082回	12,568時間50分
	端野	215人	1,439回	1,615時間05分
	常呂	429人	2,807回	2,825時間50分
	留辺蘂	216人	1,234回	1,284時間00分
	計	2,539人	16,562回	18,293時間45分

##### (2) 障害者総合支援事業の実施

種別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
身体障害	北見	15人	113回	114時間00分
知的障害	北見	12人	48回	49時間00分
精神障害	北見	132人	1,037回	1,334時間45分
	常呂	12人	252回	252時間00分
	計	144人	1,289回	1,586時間45分
同行援護	北見	10人	21回	43時間00分
合計	北見	169人	1,219回	1,540時間45分
	常呂	12人	252回	252時間00分
	計	181人	1,471回	1,792時間45分
R3	北見	214人	1,569回	1,868時間35分
	常呂	20人	520回	471時間00分
	計	234人	2,089回	2,339時間35分

## (3) 養育支援事業の実施（市受託事業）

種 別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	北 見	7 人	16 回	25 時間 30 分
R3	北 見	3 人	10 回	20 時間 00 分

## (4) 福祉有償運送事業の実施（本所・常呂支所）（自主事業）

種 別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	R3	
				延実利用者数	派遣延回数
移送サービス	北 見	207 人	411 回	166 人	363 回
	常 呂	34 人	17 回	34 人	65 回
	計	241 人	428 回	200 人	428 回

## (5) 職員研修の実施及び各種研修会への参加

事 業 名	回 数	参加者
介護技術の資質向上に向けた講習会	1 回	4 人
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	3 回	11 人

## (6) 訪問介護職員の定例会議の実施

	北 見	端 野	常 呂	留辺蘂
回 数	週 1 回	週 1 回	月 1 回	月 2 回

## 2. 居宅介護支援事業（中央地区・常呂地区）

## (1) 居宅介護支援サービス等の実施（介護保険事業、市受託事業）

事 業 所	中 央	常 呂	合 計	R3
居宅サービス計画の作成及びサービスの利用管理	2,309 人	631 人	2,940 人	2,958 人
介護保険サービス利用にかかる代行申請	190 人	40 人	230 人	222 人
居宅生活にかかる相談や情報提供	5,609 人	848 人	6,457 人	6,461 人
介護保険の要介護認定調査	184 人	58 人	242 人	240 人
福祉サービスにかかる利用計画書の作成	34 人	24 人	58 人	36 人
予防給付ケアマネジメント業務	583 人	18 人	601 人	733 人

## (2) 職員研修の実施及び各種研修会への参加

事 業 名	中 央		常 呂	
	回数	参加者	回数	参加者
居宅介護支援事業所等連絡会議	2 回	9 人	1 回	1 人
北見地域介護支援専門員連絡協議会研修会	8 回	27 人	6 回	6 人
北見市医療機関・在宅ケアマネジャー連絡会議	0 回	0 人	1 回	1 人
地域包括支援センター主催研修会	1 回	8 人	0 回	0 人
北海道（主任）介護支援専門員更新研修	6 回	6 人	一回	一人
常呂地区福祉事業所連絡会議（書面会議）	—	—	1 回	0 人
身体拘束評価検討委員会	—	—	6 回	6 人
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	回	人	4 回	4 人

### 3. 端野デイサービスセンター事業（北見市指定管理事業）

#### (1) 介護保険事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の実施

##### ①通所介護事業及び通所型サービスの実施

	実施日数	延実利用者数	延利用人数	1日平均利用者数
介護給付	238日	308人	2,446人	10.26人
総合事業		83人	439人	1.85人
<b>合計</b>	<b>238日</b>	<b>391人</b>	<b>2,885人</b>	<b>12.11人</b>
R3実績	240日	379人	2,821人	11.75人

※通所介護事業及び通所型サービスは同日において、一体的な利用により実施しています。

##### ②利用者に対する外出行事

	実施回数	場 所	延参加者
外出行事	14回	北見フラワーパラダイス他	81人
1日バス遠足	中止	—	—

※1日バス遠足は新型コロナウイルス感染拡大により中止

##### ③給食業務の実施

	通常食	行事食	合計
外部業者委託	2,713食	172食	2,885食

#### (2) 障がい者福祉サービス事業の実施

##### ①基準該当生活介護事業の実施

	実施日数	延実利用者数	延利用人数	1日平均利用者数
基準該当生活介護	2日	1人	2人	1.00人
R3実績	51日	12人	50人	0.98人

##### ②日中一時支援事業の実施 ※令和3年6月から再開

	実施日数	延実利用者数	延利用人数	1日平均利用者数
日中一時支援	49日	36人	130人	2.66人
R3実績	35日	28人	95人	2.71人

##### ③医療的ケア支援事業の実施 ※日中一時支援事業に付随する事業

	実施日数	延実利用者数	延利用人数	1日平均利用者数
医療的ケア支援	41日	12人	41人	1.00人
R3実績	34日	10人	34人	1.00人

#### (3) ボランティアの積極的な受入れ：協力ボランティア数 31人

#### (4) 介護等体験実習生の受入れ 0人 ※新型コロナウイルス感染拡大により中止

#### (5) 職員の資質向上のための研修の実施及び各種研修会への参加

事業名	回数	延参加者
定例職員会議	月1回	72人
介護保険事業所等説明会及び集団指導等（Zoom等）	2回	2人
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	5回	5人

## IV. 法人運営事業

### 1. 運営管理事業

#### (1) 会議の開催

##### ①理事会の開催

回数	開催年月日	審議事項	出席者
第1回	令和4年5月27日 【書面決議】	1. 役員等推薦委員会委員の選任について	理事 17人 監事 2人
第2回	令和4年6月10日	1. 令和3年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会事業について 2. 令和3年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会決算について 3. 令和4年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)について 4. 評議員候補者の推薦について 5. 令和4年度定時評議員会の招集について 6. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会給与規程の一部改正(案)について 7. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会就業規程の一部改正(案)について 8. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会福祉ショップ「テルベ」パートタイム職員就業規程の一部改正(案)について 9. 令和3年度社会福祉法人にかかる指導監査結果について 10. 会長及び常務理事の業務執行状況について	理事 15人 監事 2人
第3回	令和4年6月28日 【書面決議】	1. 評議員選定委員会にかかる決議結果の報告について	理事 16人 監事 2人
第4回	令和4年12月12日 【書面決議】	1. 令和4年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)について 2. 令和4年度第2回評議員会の招集について 3. 事務局規程の一部改正(案)について 4. 経理規程の一部改正(案)について 5. 車両運行管理規程の一部改正(案)について 6. 消防規程の一部改正(案)について 7. ヘルパーステーションパートタイム職員就業規程の一部改正(案)について 8. 臨時職員就業規程の一部改正(案)について 9. 育児・介護休業等に関する規程の全部改正(案)について 10. 令和4年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会上期事業について 11. 令和4年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会上期資金収支執行状況について 12. 会長及び常務理事の業務執行状況について	理事 15人 監事 2人
第5回	令和5年3月16日	1. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会基金の一部処分について	理事 14人

		<ul style="list-style-type: none"> <li>2. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会福祉ショップ運営積立金の一部取崩しについて</li> <li>3. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会介護保険事業等運営積立金の一部取崩しについて</li> <li>4. 令和5年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会事業計画(案)について</li> <li>5. 令和5年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会収支予算(案)について</li> <li>6. 令和4年度第3回評議員会の招集事項について</li> <li>7. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会北見地域成年後見中核センター運営規程の一部改正(案)について</li> <li>8. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会役員等推薦委員会委員の退任について</li> <li>9. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会苦情処理解決規程に係る第三者委員の選任について</li> <li>10. 令和5年度役員等賠償保険の加入について</li> </ul>	監事 2人
第6回	令和5年3月31日 【書面決議】	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会給与規程の一部改正(案)について</li> </ul>	理事 14人 監事 2人

## ②評議員会の開催

回数	開催年月日	審議事項	出席者
定時	令和4年6月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 令和3年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会事業について</li> <li>2. 令和3年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会決算について</li> <li>3. 令和4年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会資金収支補正予算について</li> <li>4. 会長及び常務理事の業務執行状況について</li> </ul>	評議員 22人 会長・副会長 5人 常務理事 1人 監事 2人
第2回	令和4年12月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 令和4年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会資金収支補正予算について</li> <li>2. 令和4年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会上期事業について</li> <li>3. 令和4年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会上期資金収支執行状況について</li> <li>4. 会長及び常務理事の業務執行状況について</li> </ul>	書面決議 評議員 27人
第3回	令和5年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会福祉基金の一部処分について</li> <li>2. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会福祉ショップ運営積立金の一部取崩しについて</li> <li>3. 社会福祉法人北見市社会福祉協議会介護保険事業運営積立金の一部取崩しについて</li> <li>4. 令和5年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会事業計画(案)について</li> <li>5. 令和5年度社会福祉法人北見市社会福祉協議会収支予算(案)について</li> <li>6. 会長及び常務理事の業務執行状況について</li> </ul>	評議員 22人 理事 5人 常務理事 1人 監事 2人

③正副会長会議の開催

実施回数：7回

④地域福祉推進委員会の開催（端野・常呂・留辺蘂支所）

区分	開催年月日・場所	協議内容	出席者
端野	令和4年5月17日	1. 令和4年度端野支所所管事業計画及び予算について 2. 社協会費・共同募金及び各種委員等について	15人
常呂	令和4年5月20日 【書面決議】	1. 評議員の欠員補充に伴う役員等推薦委員会委員の選任について	18人
	令和4年6月2日	1. 令和3年度北見市社会福祉協議会常呂支所事業報告及び収支決算（案）について 2. 令和4年度北見市社会福祉協議会常呂支所事業計画及び収支予算について 3. 令和3年度北見市社会福祉協議会常呂支所法人会費等収支決算（案）について 4. 欠員補充に伴う常呂地域・役員等推薦委員会による評議員の推薦について 5. その他 ふれあいパーティの中止について	12人
	令和4年10月13日	1. 令和4年度北見市社会福祉協議会常呂支所上期事業報告について 2. 令和5年度北見市社会福祉協議会常呂支所事業計画（案）について 3. 北見市社会福祉協議会ヘルパーステーション常呂支所の状況について	9人
	令和5年3月6日 【書面決議】	1. 北見市社会福祉協議会役員の任期満了にかかる役員等推薦委員会委員候補者の提案について	18人
留辺蘂	令和4年5月17日	1. 北見市社会福祉協議会留辺蘂支所所管の令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について 2. 留辺蘂地域福祉推進事業積立金の取り崩しについて	11人
	令和5年2月28日	1. 北見市社会福祉協議会留辺蘂支所所管事業に係る令和4年度事業執行状況報告及び令和5年度事業計画について 2. 北見市社会福祉協議会の基金・積立金の統合について 3. 留辺蘂地域役員等推薦委員会委員の選考について	10人

⑤課長支所長会議の開催（例月）

実施回数：月例12回

⑥係長会議の開催

実施回数：1回

(2) 財政運営の管理

①定例監査及び任意監査の実施

・内部監査の実施（年4回）

回数	開催年月日	監査内容
第1回	令和4年5月23日	令和3年度法人運営・事業及び法人会計監査
第2回	令和4年9月29日	令和4年度第1四半期会計監査
第3回	令和4年12月5日	令和4年度第2四半期会計監査
第4回	令和5年3月20日	令和4年度第3四半期会計監査

2. 任意監査の実施

時：令和4年5月21日 監査人：税理士 小田 伸一氏

(3) 人事・労務の管理

① 役職員研修の実施

1. 全道新任職員研修会

時：令和4年6月23日～24日 於：オンライン 参加者：4人

② 産業医の設置及び職場巡視の実施

	開催年月日	実施職場
1	令和4年4月21日	本所（総務課・地域福祉課・生活支援課）
2	令和4年7月12日	本所在宅福祉課（ヘルパーステーション・中央居宅）
3	令和4年8月19日	留辺薬支所・本所地域福祉課（北部包括・高齢者世話付住宅）
4	令和4年12月15日	本所（総務課・地域福祉課・生活支援課）
5	令和5年2月21日	本所在宅福祉課（ヘルパーステーション・中央居宅）
6	令和4年3月23日	本所（総務課・地域福祉課・生活支援課）

(4) その他の取り組み

① 法律顧問の設置 法律顧問：今泉 賢治 氏

② 関係機関との連携

北見市及び民生委員児童委員協議会、自治会連絡協議会、老人クラブ連合会、心身障害者（児）団体連合会、身体障害者福祉協会、市内社会福祉法人等との連携：随時

③ 福祉実習生（社会福祉士相談援助実習生等）の受け入れ

時：令和4年8月12日～9月14日 実習生：2人

④ 第三者委員会の開催

時：令和5年3月22日 於：総合福祉会館 参加者：3人

2. 財政強化事業

(1) 社協会員加入（普通会費・賛助会費）の拡大・促進

① 社協会費収入状況

(単位：件・円)

区分	個人		法人・団体		町内会		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
本所	627	762,000	211	1,652,500	384	1,365,310	1,222	3,779,810
端野	44	50,000	91	300,000	8	493,000	143	843,000
常呂	72	108,000	8	56,000	19	547,200	99	711,200
留辺薬	45	71,000	48	174,000	35	548,800	128	793,800
合計	788	991,000	358	2,182,500	446	2,954,310	1,592	6,127,810
R3実績	685	900,000	360	2,180,000	423	2,916,510	1,468	5,996,510

② 地域福祉推進委員による事業所訪問の実施（端野支所）

時：令和4年9月15日 参加者：5人

(2) 寄附金協力に向けた周知活動の促進

(3) 自主財源確保に向けた検討

・ 寄附金収入状況

(単位：件・円)

年度	本所		端野支所		常呂支所		留辺薬支所		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R4	58	1,961,707	38	1,237,449	20	1,608,241	80	1,618,179	196	6,425,576
R3	43	1,941,573	27	744,060	20	810,972	59	1,389,981	149	4,886,586



### 3. 指定管理施設事業（北見市指定管理事業）

#### (1) 総合福祉会館の運営管理（本所）

##### ①利用状況

開館日数	利用件数	利用人数	月平均利用者数	1日平均利用者数
332日	4,103件	39,750人	3,312.5人	119.7人

##### ②室別利用状況

室名	利用件数	利用人数	室名	利用件数	利用人数
体育集会室	897件	14,216人	5号会議室	7件	28人
教養娯楽室	477件	3,329人	4・5号会議室	497件	5,160人
1号会議室	392件	2,626人	研修室	558件	4,931人
2号会議室	477件	2,487人	ボランティア室	324件	2,757人
3号会議室	453件	3,089人	その他(視聴覚室・相談室)	370件	1,107人
4号会議室	8件	20人	合計	4,460件	39,750人

##### ③高齢者趣味の教室の実施

教室名	実施期間	回数	講師名	延参加者
絵画教室	前期：令和4年4月12日～8月23日	15回	阿部 賢一氏	160人
	後期：令和4年8月30日～12月27日	15回		136人
籐工芸教室	前期：令和4年4月6日～7月20日	15回	平 タミ氏	121人
	後期：令和4年8月17日～11月17日	15回		137人
陶芸教室	前期：令和4年4月8日～8月5日	15回	北見陶芸同好会	78人
	後期：令和4年8月19日～12月9日	15回		91人
囲碁教室	前期：令和4年4月7日～7月21日	15回	田中 司郎氏	186人
	後期：令和4年8月18日～12月1日	15回		159人
書道教室	前期：令和4年4月8日～7月22日	15回	横田 彩華氏	170人
	後期：令和4年8月19日～12月16日	15回		181人

#### (2) 端野デイサービスセンターの運営管理（端野支所）

※Ⅲ. 在宅福祉事業3. 端野デイサービスセンター事業に掲載

#### (3) 老人いこいの家の運営管理（常呂支所）

##### ①利用状況

開館日数	利用件数	利用人数	月平均利用者数	1日平均利用者数
247日	354件	3,982人	331.8人	16.1人

##### ②室別利用状況

室名	利用件数	利用人数	室名	利用件数	利用人数
集会室	267件	3,412人	合計	354件	3,982人
和室	87件	570人			

#### (4) はあとふるプラザの運営管理（留辺蘂支所）

##### ①利用状況

開館日数	利用件数	利用人数	月平均利用者数	1日平均利用者数
293日	412件	2,730人	227.5人	9.3人

##### ②室別利用状況

室名	利用件数	利用人数	室名	利用件数	利用人数
A会議室	153件	1,021人	和室	70件	481人
B会議室	189件	1,228人	合計	412件	2,730人